

学習と学生生活アンケート 2022 について

目的： より良い学生生活の支援に向けて本学の教育・学生サービスの現状や満足度について調査を行う。

内容： 前回調査（2020 年度）の項目をベースに「国際的な教育」、「学生の多様性、学生支援」の項目を追加、修正。

対象： 全学生

実施時期： 2022 年 12 月 19 日（月） 9:00 ～ 2022 年 1 月 23 日（月） 9:00

実施方法： Web フォーム（学生に URL とログイン ID・パスワードをメールで通知）

周知方法： 一斉メール

その他： 今後は毎年実施予定

「学習と学生生活アンケート2022」 回答数について（報告）

（1）所属・課程別

	学士課程	修士課程	博士後期課程	別科	研究生	科目等履修生	総計	前回実績
美術学部	108					2	110	110
音楽学部	142					1	143	177
美術研究科		36	22		2		60	76
音楽研究科		25	7		1		33	53
映像研究科		7	1				8	11
国際芸術創造研究科		1	2		1		4	4
別科				4			4	4
総計	250	69	32	4	4	3	362	435

（2）所属・学年別

	1年	2年	3年	4年	総計	前回実績
美術学部	32	26	28	24	110	110
音楽学部	55	34	25	29	143	177
美術研究科	25	27	8		60	76
音楽研究科	17	13	3		33	53
映像研究科	3	4	1		8	11
国際芸術創造研究科	3	1			4	4
別科	1	3			4	4
総計	136	108	65	53	362	435

（3）所属・性別

	男性	女性	不明	総計	前回実績
美術学部	34	76		110	110
音楽学部	53	89	1	143	177
美術研究科	12	48		60	76
音楽研究科	11	22		33	53
映像研究科	2	6		8	11
国際芸術創造研究科	2	2		4	4
別科		4		4	4
総計	114	247	1	362	435

1. 学習環境について

Q1 本学の学習環境に関わることについて、どの程度満足していますか。以下のQ1-1～Q14について教えてください。

Q1-1 カリキュラム（授業科目体系）の構成【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 満足している	15.6%	15.1%	14.4%	15.9%	18.8%	—	—	—
B まあ満足している	53.5%	56.4%	59.6%	46.4%	53.1%	—	—	—
C あまり満足していない	15.6%	19.1%	19.6%	21.7%	9.4%	—	—	—
D まったく満足していない	4.7%	2.8%	2.8%	2.9%	3.1%	—	—	—
E どちらともいえない	6.6%	3.4%	2.8%	5.8%	3.1%	—	—	—
F 回答しない	4.0%	3.1%	0.8%	7.2%	12.5%	—	—	—

Q1-1-2 教養を身につける科目や見識を広げる科目（教養科目、専門基礎科目、他学部や芸術情報センター等の開講科目等）の種類およびラインナップの充実度【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 満足している	—	18.5%	18.8%	15.9%	21.9%	—	—	—
B まあ満足している	—	46.4%	45.6%	50.7%	43.8%	—	—	—
C あまり満足していない	—	21.1%	25.2%	10.1%	12.5%	—	—	—
D まったく満足していない	—	5.1%	5.6%	4.3%	3.1%	—	—	—
E どちらともいえない	—	2.8%	2.4%	4.3%	3.1%	—	—	—
F 回答しない	—	6.0%	2.4%	14.5%	15.6%	—	—	—

Q1-1-3 外国語科目、語学の特別講座、英語で行われる国際交流プログラムや国際発信・発表プログラム等の機会・種類および内容の充実度【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 満足している	—	15.1%	15.6%	11.6%	18.8%	—	—	—
B まあ満足している	—	35.3%	36.0%	30.4%	40.6%	—	—	—
C あまり満足していない	—	19.4%	20.8%	17.4%	12.5%	—	—	—
D まったく満足していない	—	3.7%	4.0%	4.3%	0.0%	—	—	—
E どちらともいえない	—	8.8%	6.8%	15.9%	9.4%	—	—	—
F 回答しない	—	17.7%	16.8%	20.3%	18.8%	—	—	—

Q1-2 授業時間割の科目配置の仕方【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 満足している	18.9%	11.6%	9.6%	14.5%	15.6%	25.0%	50.0%	0.0%
B まあ満足している	49.1%	38.7%	40.8%	36.2%	37.5%	0.0%	25.0%	0.0%
C あまり満足していない	17.0%	28.5%	33.6%	21.7%	9.4%	0.0%	0.0%	33.3%
D まったく満足していない	2.8%	6.9%	8.0%	5.8%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%
E どちらともいえない	7.5%	6.1%	4.0%	10.1%	12.5%	0.0%	0.0%	33.3%
F 回答しない	4.7%	8.3%	4.0%	11.6%	21.9%	75.0%	25.0%	33.3%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

Q1-3 シラバスの分かりやすさ【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 満足している	12.7%	8.6%	8.0%	5.8%	15.6%	25.0%	25.0%	0.0%
B まあ満足している	34.4%	34.0%	34.4%	27.5%	50.0%	0.0%	0.0%	66.7%
C あまり満足していない	33.3%	35.4%	38.8%	39.1%	9.4%	0.0%	25.0%	0.0%
D まったく満足していない	11.1%	14.1%	14.0%	15.9%	9.4%	0.0%	25.0%	33.3%
E どちらともいえない	5.0%	4.4%	4.0%	5.8%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%
F 回答しない	3.5%	3.6%	0.8%	5.8%	9.4%	75.0%	25.0%	0.0%

Q1-4 履修登録の方法、分かりやすさ【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 満足している	13.7%	12.4%	11.6%	10.1%	21.9%	25.0%	0.0%	33.3%
B まあ満足している	33.0%	35.4%	36.8%	31.9%	40.6%	0.0%	0.0%	33.3%
C あまり満足していない	31.7%	27.9%	27.2%	33.3%	25.0%	0.0%	25.0%	33.3%
D まったく満足していない	11.7%	16.6%	19.2%	14.5%	3.1%	0.0%	25.0%	0.0%
E どちらともいえない	5.0%	5.2%	4.0%	8.7%	6.3%	25.0%	0.0%	0.0%
F 回答しない	5.0%	2.5%	1.2%	1.4%	3.1%	50.0%	50.0%	0.0%

Q1-5 年間の授業日程【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 満足している	16.3%	19.6%	19.2%	17.4%	25.0%	25.0%	25.0%	33.3%
B まあ満足している	55.2%	47.0%	50.0%	39.1%	46.9%	25.0%	0.0%	66.7%
C あまり満足していない	14.2%	20.2%	20.4%	24.6%	12.5%	0.0%	25.0%	0.0%
D まったく満足していない	5.4%	5.0%	4.4%	8.7%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%
E どちらともいえない	5.4%	3.9%	3.6%	4.3%	3.1%	0.0%	25.0%	0.0%
F 回答しない	3.5%	4.4%	2.4%	5.8%	9.4%	50.0%	25.0%	0.0%

Q1-6 学習サポートの仕組み（教員への相談のしやすさ、オフィスアワー等）【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 満足している	15.3%	12.7%	9.2%	15.9%	28.1%	25.0%	50.0%	0.0%
B まあ満足している	36.3%	32.6%	34.0%	31.9%	31.3%	25.0%	0.0%	0.0%
C あまり満足していない	25.5%	25.4%	30.0%	15.9%	12.5%	0.0%	50.0%	0.0%
D まったく満足していない	7.5%	12.2%	11.2%	15.9%	12.5%	0.0%	0.0%	33.3%
E どちらともいえない	11.1%	9.4%	9.2%	11.6%	6.3%	0.0%	0.0%	33.3%
F 回答しない	4.2%	7.7%	6.4%	8.7%	9.4%	50.0%	0.0%	33.3%

Q1-7 大学からの情報発信や連絡（HP、掲示板、メール、SNS等）【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 満足している	12.5%	12.7%	10.4%	15.9%	21.9%	25.0%	25.0%	0.0%
B まあ満足している	29.7%	33.7%	31.2%	29.0%	56.3%	25.0%	50.0%	100.0%
C あまり満足していない	30.2%	27.9%	30.0%	29.0%	15.6%	0.0%	25.0%	0.0%
D まったく満足していない	17.0%	16.3%	19.6%	14.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
E どちらともいえない	7.1%	5.8%	6.0%	5.8%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%
F 回答しない	3.5%	3.6%	2.8%	5.8%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%

Q1-8 校舎、教室などの施設【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 満足している	13.2%	9.4%	6.0%	13.0%	18.8%	25.0%	75.0%	0.0%
B まあ満足している	28.1%	25.4%	26.0%	23.2%	31.3%	0.0%	0.0%	33.3%
C あまり満足していない	28.8%	34.3%	38.0%	29.0%	21.9%	25.0%	0.0%	33.3%
D まったく満足していない	18.2%	25.7%	26.0%	29.0%	21.9%	0.0%	25.0%	0.0%
E どちらともいえない	7.5%	2.2%	2.0%	2.9%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%
F 回答しない	4.2%	3.0%	2.0%	2.9%	3.1%	50.0%	0.0%	33.3%

Q1-9 実技実習の専門機材や教育機材の充実度【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 満足している	20.5%	19.1%	18.0%	20.3%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%
B まあ満足している	37.5%	34.0%	34.0%	40.6%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%
C あまり満足していない	20.5%	25.4%	28.4%	18.8%	21.9%	0.0%	0.0%	33.3%
D まったく満足していない	6.6%	12.2%	11.2%	15.9%	15.6%	0.0%	0.0%	0.0%
E どちらともいえない	6.1%	5.2%	5.6%	1.4%	6.3%	0.0%	50.0%	0.0%
F 回答しない	8.7%	4.1%	2.8%	2.9%	6.3%	50.0%	0.0%	66.7%

Q1-10 図書館の図書資料充実度、検索サービス充実度【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 満足している	26.4%	24.3%	26.0%	20.3%	18.8%	25.0%	50.0%	0.0%
B まあ満足している	39.6%	43.1%	43.6%	44.9%	46.9%	0.0%	0.0%	33.3%
C あまり満足していない	10.8%	18.2%	18.4%	20.3%	12.5%	0.0%	0.0%	66.7%
D まったく満足していない	3.8%	5.0%	4.4%	4.3%	9.4%	0.0%	25.0%	0.0%
E どちらともいえない	8.3%	4.4%	3.6%	7.2%	3.1%	0.0%	25.0%	0.0%
F 回答しない	11.1%	5.0%	4.0%	2.9%	9.4%	75.0%	0.0%	0.0%

Q1-11 パソコン利用等、学内の情報環境の充実度【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 満足している	12.3%	11.3%	10.0%	10.1%	21.9%	25.0%	25.0%	0.0%
B まあ満足している	28.3%	28.2%	28.4%	29.0%	31.3%	0.0%	0.0%	33.3%
C あまり満足していない	21.2%	30.7%	32.0%	30.4%	28.1%	0.0%	0.0%	33.3%
D まったく満足していない	9.4%	11.6%	12.4%	11.6%	6.3%	0.0%	25.0%	0.0%
E どちらともいえない	11.3%	6.9%	6.8%	5.8%	9.4%	0.0%	25.0%	0.0%
F 回答しない	17.5%	11.3%	10.4%	13.0%	3.1%	75.0%	25.0%	33.3%

Q1-12 くつろぎ空間や活動の場の充実度【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 満足している	5.4%	5.0%	4.8%	5.8%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%
B まあ満足している	20.5%	22.9%	22.4%	21.7%	34.4%	25.0%	0.0%	0.0%
C あまり満足していない	29.2%	36.2%	36.8%	36.2%	34.4%	0.0%	25.0%	66.7%
D まったく満足していない	24.8%	26.0%	28.0%	26.1%	15.6%	0.0%	25.0%	0.0%
E どちらともいえない	10.8%	3.9%	4.8%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
F 回答しない	9.2%	6.1%	3.2%	7.2%	15.6%	50.0%	25.0%	33.3%

Q1-13様々な専門性やバックグラウンドを有する多様な学生・教職員や学外の企業・自治体・団体等の人々と交流・協働できる機会や環境の充実度【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 満足している	—	12.4%	11.2%	15.9%	12.5%	25.0%	25.0%	0.0%
B まあ満足している	—	26.2%	28.4%	24.6%	21.9%	0.0%	0.0%	0.0%
C あまり満足していない	—	26.5%	26.4%	24.6%	28.1%	25.0%	25.0%	66.7%
D まったく満足していない	—	6.9%	7.2%	5.8%	6.3%	0.0%	25.0%	0.0%
E どちらともいえない	—	15.5%	15.6%	15.9%	15.6%	0.0%	0.0%	33.3%
F 回答しない	—	12.4%	11.2%	13.0%	15.6%	50.0%	25.0%	0.0%

Q1-14 学生食堂売店の充実度【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 満足している	11.3%	8.3%	8.4%	5.8%	6.3%	25.0%	50.0%	0.0%
B まあ満足している	27.6%	23.5%	25.6%	14.5%	28.1%	25.0%	25.0%	0.0%
C あまり満足していない	25.7%	29.6%	30.0%	27.5%	31.3%	0.0%	0.0%	100.0%
D まったく満足していない	11.6%	28.2%	27.2%	36.2%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%
E どちらともいえない	9.2%	5.8%	5.2%	8.7%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%
F 回答しない	14.6%	4.7%	3.6%	7.2%	3.1%	50.0%	0.0%	0.0%

2. 施設や設備等の利用度について

Q2-1 授業以外にアトリエや練習室等の学内施設や設備を利用しますか。【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A よく利用する	26.7%	44.5%	45.6%	50.7%	34.4%	25.0%	0.0%	0.0%
B まあまあ利用する	26.2%	24.0%	24.8%	21.7%	21.9%	25.0%	50.0%	0.0%
C あまり利用しない	15.6%	13.5%	14.4%	13.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
D ほとんど利用しない	11.6%	6.9%	6.4%	4.3%	18.8%	0.0%	0.0%	0.0%
E 全く利用しない	13.2%	6.6%	4.8%	8.7%	9.4%	0.0%	25.0%	66.7%
F 回答しない	6.8%	4.4%	4.0%	1.4%	3.1%	50.0%	25.0%	33.3%

Q2-2 大学美術館や陳列館等を利用（鑑賞含む）しますか。【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A よく利用する	9.7%	19.9%	19.6%	20.3%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%
B まあまあ利用する	29.5%	29.0%	27.6%	29.0%	34.4%	0.0%	50.0%	100.0%
C あまり利用しない	21.7%	22.9%	23.2%	26.1%	18.8%	25.0%	0.0%	0.0%
D ほとんど利用しない	17.0%	17.7%	20.8%	14.5%	3.1%	25.0%	0.0%	0.0%
E 全く利用しない	14.9%	8.6%	7.6%	8.7%	15.6%	0.0%	25.0%	0.0%
F 回答しない	7.3%	1.9%	1.2%	1.4%	3.1%	50.0%	0.0%	0.0%

Q2-3 学内のくつろぎ空間や活動の場所を利用しますか。【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A よく利用する	9.2%	22.1%	25.2%	18.8%	9.4%	0.0%	25.0%	0.0%
B まあまあ利用する	24.8%	30.9%	32.4%	36.2%	18.8%	0.0%	0.0%	0.0%
C あまり利用しない	21.2%	23.2%	22.4%	21.7%	31.3%	25.0%	25.0%	33.3%
D ほとんど利用しない	16.0%	14.6%	13.2%	14.5%	25.0%	25.0%	0.0%	33.3%
E 全く利用しない	18.4%	4.1%	3.2%	4.3%	9.4%	0.0%	25.0%	0.0%
F 回答しない	10.4%	5.0%	3.6%	4.3%	6.3%	50.0%	25.0%	33.3%

Q2-4 授業時間を含め1日の平均学内滞留時間はどれくらいですか。【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 2時間未満	24.8%	6.6%	4.8%	11.6%	6.3%	25.0%	0.0%	33.3%
B 2時間以上4時間未満	27.1%	18.5%	18.4%	13.0%	34.4%	0.0%	25.0%	0.0%
C 4時間以上6時間未満	21.5%	29.6%	32.8%	23.2%	21.9%	25.0%	25.0%	0.0%
D 6時間以上8時間未満	11.3%	31.2%	31.2%	37.7%	21.9%	0.0%	50.0%	0.0%
E 8時間以上	3.5%	8.8%	9.2%	10.1%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%
F 回答しない	11.8%	5.2%	3.6%	4.3%	9.4%	50.0%	0.0%	66.7%

3. 大学全般について

Q3-1 授業以外の学生生活に対して、大学の学生サポート（支援）体制やサービス内容メニューは一般的にみて十分だと思いますか。【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 十分である	—	5.0%	5.2%	4.3%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%
B まあ十分である	—	28.5%	24.8%	33.3%	46.9%	0.0%	25.0%	66.7%
C あまり十分でない	—	34.0%	36.8%	30.4%	31.3%	0.0%	0.0%	0.0%
D 十分でない	—	16.0%	16.0%	18.8%	9.4%	0.0%	50.0%	0.0%
E わからない	—	10.5%	12.8%	7.2%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%
F 回答しない	—	6.1%	4.4%	5.8%	9.4%	75.0%	0.0%	33.3%

Q3-2-1 大学事務室の対応【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 満足している	26.0%	16.0%	13.6%	18.8%	21.9%	50.0%	50.0%	0.0%
B まあ満足している	34.1%	39.2%	38.0%	36.2%	62.5%	0.0%	25.0%	33.3%
C あまり満足していない	11.9%	16.6%	17.6%	20.3%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%
D まったく満足していない	3.1%	7.5%	8.4%	7.2%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%
E わからない	16.4%	12.7%	15.2%	8.7%	0.0%	0.0%	25.0%	33.3%
F 回答しない	8.4%	8.0%	7.2%	8.7%	6.3%	50.0%	0.0%	33.3%

Q3-2-2 保健管理センターの対応【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 満足している	30.0%	26.0%	21.6%	33.3%	40.6%	50.0%	50.0%	0.0%
B まあ満足している	16.0%	23.8%	23.2%	24.6%	34.4%	0.0%	0.0%	0.0%
C あまり満足していない	1.2%	3.6%	4.4%	1.4%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%
D まったく満足していない	1.4%	1.1%	0.8%	1.4%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%
E わからない	37.0%	33.7%	39.6%	26.1%	9.4%	0.0%	25.0%	33.3%
F 回答しない	14.4%	11.9%	10.4%	13.0%	9.4%	50.0%	25.0%	66.7%

Q3-2-3 学生相談室、特別修学支援室の対応【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 満足している	12.5%	11.9%	10.4%	13.0%	18.8%	25.0%	25.0%	0.0%
B まあ満足している	9.2%	14.1%	16.4%	8.7%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
C あまり満足していない	1.7%	4.1%	3.2%	4.3%	9.4%	0.0%	25.0%	0.0%
D まったく満足していない	0.7%	1.9%	1.6%	2.9%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%
E わからない	56.1%	51.1%	54.4%	50.7%	37.5%	0.0%	25.0%	33.3%
F 回答しない	19.8%	16.9%	14.0%	20.3%	18.8%	75.0%	25.0%	66.7%

Q3-2-4 科専攻研究室の助教や教育研究助手の対応【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 満足している	42.0%	32.0%	28.8%	40.6%	40.6%	25.0%	50.0%	0.0%
B まあ満足している	29.2%	35.1%	35.2%	33.3%	37.5%	25.0%	50.0%	33.3%
C あまり満足していない	7.5%	16.0%	17.6%	11.6%	18.8%	0.0%	0.0%	0.0%
D まったく満足していない	3.1%	5.8%	6.8%	4.3%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%
E わからない	8.3%	3.9%	4.4%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
F 回答しない	9.9%	7.2%	7.2%	5.8%	0.0%	50.0%	0.0%	66.7%

Q3-2-5 教員のオフィスアワーの対応【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 満足している	25.5%	20.4%	16.4%	24.6%	40.6%	25.0%	50.0%	0.0%
B まあ満足している	24.3%	33.1%	33.2%	34.8%	34.4%	25.0%	25.0%	0.0%
C あまり満足していない	6.4%	9.4%	9.2%	8.7%	12.5%	0.0%	25.0%	0.0%
D まったく満足していない	0.9%	4.1%	4.4%	4.3%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%
E わからない	28.1%	20.7%	25.2%	13.0%	6.3%	0.0%	0.0%	33.3%
F 回答しない	14.9%	12.2%	11.6%	14.5%	3.1%	50.0%	0.0%	66.7%

Q3-3 大学への要望や期待することは何ですか。【複数回答可】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 授業方法の工夫や改善	40.6%	33.1%	37.2%	24.6%	21.9%	25.0%	25.0%	33.3%
B カリキュラムの改革	20.0%	27.6%	30.0%	21.7%	21.9%	0.0%	50.0%	33.3%
C 講義室や演習室の充実	18.2%	25.7%	29.2%	21.7%	12.5%	0.0%	25.0%	0.0%
D 実習室や練習室の充実	51.7%	56.6%	60.4%	55.1%	43.8%	25.0%	0.0%	33.3%
E 図書館の充実	21.9%	36.7%	37.6%	37.7%	34.4%	0.0%	25.0%	33.3%
F 情報環境設備の充実	27.6%	31.8%	36.4%	27.5%	12.5%	0.0%	0.0%	33.3%
G 体育施設の充実	3.3%	6.1%	4.8%	8.7%	9.4%	0.0%	25.0%	0.0%
H 単位認定や試験を緩やかに	7.1%	8.3%	10.8%	2.9%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%
I 単位認定や試験を厳しく	2.4%	1.7%	0.8%	2.9%	3.1%	25.0%	0.0%	0.0%
J 奨学金制度の充実等、学生への経済支援	40.6%	37.8%	35.6%	43.5%	53.1%	0.0%	25.0%	0.0%
K 就職支援の充実	26.9%	21.8%	23.2%	18.8%	21.9%	0.0%	25.0%	0.0%
L 教育スタッフの充実	13.9%	18.0%	17.2%	21.7%	21.9%	0.0%	0.0%	0.0%
M カウンセリングや相談体制の充実	12.5%	24.0%	23.2%	23.2%	37.5%	0.0%	25.0%	0.0%
N 回答しない	9.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%

4. 学習について

Q4-1 履修登録にあたって、参考にしたものは何ですか。【複数回答可】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A シラバス	84.6%	81.8%	88.8%	72.5%	56.3%	25.0%	50.0%	100.0%
B 履修登録しようとする授業担当の教員名	29.8%	27.9%	25.6%	40.6%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%
C 指導教員からのアドバイス	16.4%	14.9%	9.2%	23.2%	40.6%	0.0%	50.0%	0.0%
D 友人や先輩のアドバイス	57.9%	62.7%	67.2%	58.0%	46.9%	25.0%	75.0%	0.0%
E 事務職員への相談	—	3.9%	3.6%	4.3%	3.1%	0.0%	25.0%	0.0%
F その他	4.3%	3.3%	3.2%	1.4%	3.1%	0.0%	50.0%	0.0%

Q4-2 1週間の平均登校日数はどれくらいですか。【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 1日	13.7%	3.9%	2.4%	7.2%	6.3%	25.0%	0.0%	0.0%
B 2日	26.1%	8.6%	6.8%	10.1%	21.9%	0.0%	0.0%	0.0%
C 3日	14.4%	14.9%	13.6%	18.8%	15.6%	0.0%	50.0%	0.0%
D 4日	7.7%	18.8%	16.4%	23.2%	28.1%	0.0%	25.0%	33.3%
E 5日	10.7%	43.4%	51.2%	33.3%	15.6%	0.0%	25.0%	0.0%
F その他	17.4%	5.8%	5.2%	5.8%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
G 回答しない	10.0%	4.7%	4.4%	1.4%	0.0%	75.0%	0.0%	66.7%

Q4-3 1日の授業時間以外の平均学習時間（アトリエでの制作や、練習室での練習等を含む）はどれくらいですか。【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 1時間未満	9.4%	7.2%	8.0%	4.3%	0.0%	25.0%	0.0%	66.7%
B 1時間以上2時間未満	12.0%	17.4%	18.4%	14.5%	21.9%	0.0%	0.0%	0.0%
C 2時間以上3時間未満	18.7%	17.7%	20.0%	13.0%	12.5%	0.0%	25.0%	0.0%
D 3時間以上4時間未満	17.1%	18.2%	19.6%	20.3%	6.3%	0.0%	0.0%	33.3%
E 4時間以上5時間未満	11.7%	13.3%	12.4%	15.9%	15.6%	0.0%	25.0%	0.0%
F 5時間以上	13.4%	18.5%	14.0%	29.0%	34.4%	0.0%	25.0%	0.0%
G 回答しない	17.7%	7.7%	7.6%	2.9%	9.4%	75.0%	25.0%	0.0%

Q4-4 出席状況はどのくらいですか。【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A ほぼ出席	69.9%	61.3%	57.6%	72.5%	65.6%	25.0%	75.0%	100.0%
B 8割程度	19.7%	26.5%	32.0%	18.8%	6.3%	0.0%	25.0%	0.0%
C 6割程度	3.0%	6.4%	6.4%	5.8%	9.4%	0.0%	0.0%	0.0%
D 4割程度	0.3%	0.6%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
E ほとんど出席していない	0.0%	0.6%	0.0%	1.4%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%
F 回答しない	7.0%	4.7%	3.2%	1.4%	15.6%	75.0%	0.0%	0.0%

5. 学習内容や成果について

Q5-1 あなたは、入学前に比べて自分の能力が向上したと思いますか。【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 考えていた以上に向上した	13.2%	14.9%	12.0%	21.7%	21.9%	25.0%	25.0%	0.0%
B 向上した	56.4%	57.2%	56.8%	58.0%	68.8%	0.0%	50.0%	33.3%
C あまり向上していない	11.6%	10.5%	13.2%	5.8%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%
D 変わらない	3.0%	2.5%	2.8%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
E わからない	11.9%	10.8%	12.8%	7.2%	3.1%	0.0%	0.0%	33.3%
F 回答しない	4.0%	4.1%	2.4%	4.3%	6.3%	75.0%	0.0%	33.3%

Q5-2 この1年間で、自分が目標としていた水準に達成できましたか。【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 目標以上に達成できた	4.0%	4.1%	2.0%	7.2%	12.5%	25.0%	0.0%	0.0%
B 達成できた	10.6%	11.0%	10.4%	14.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
C ほぼ達成できた	25.1%	32.9%	27.6%	44.9%	37.5%	0.0%	100.0%	100.0%
D あまり達成できていない	33.0%	34.0%	43.2%	13.0%	18.8%	0.0%	0.0%	0.0%
E 達成できていない	11.9%	7.2%	7.2%	8.7%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%
F 回答しない	15.5%	10.8%	9.6%	11.6%	12.5%	75.0%	0.0%	0.0%

Q5-3u（学部2～4年生にお聞きします。）あなたは、昨年度、卒業に必要な単位数を計画的に修得できましたか。【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 修得できた	27.7%	39.6%	39.6%	—	—	—	—	—
B ほぼ修得できた	13.5%	20.0%	20.0%	—	—	—	—	—
C あまり修得できていない	2.0%	4.8%	4.8%	—	—	—	—	—
D 修得できていない	1.0%	1.6%	1.6%	—	—	—	—	—
E 回答しない	55.8%	34.0%	34.0%	—	—	—	—	—

Q5-3g（大学院学生にお聞きします。）あなたは、この1年間で、自分自身が立てた研究計画を達成できましたか。【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 達成できた	26.7%	0.0%	—	0.0%	0.0%	—	—	—
B ほぼ達成できた	50.0%	0.0%	—	0.0%	0.0%	—	—	—
C あまり達成できていない	16.7%	0.0%	—	0.0%	0.0%	—	—	—
D 達成できていない	6.7%	0.0%	—	0.0%	0.0%	—	—	—
E 回答しない	0.0%	100.0%	—	100.0%	100.0%	—	—	—

Q5-4u（学部学生の方にお聞きします。）あなたが受講している授業の内容や進め方について、どの程度満足していますか。以下のQ5-5-1～5-5-4について教えてください。

Q5-4u-1 専門教育科目（実技科目、制作実習科目）【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 満足している	38.1%	28.0%	28.0%	—	—	—	—	—
B まあ満足している	40.5%	47.2%	47.2%	—	—	—	—	—
C あまり満足していない	11.0%	16.0%	16.0%	—	—	—	—	—
D まったく満足していない	1.0%	2.4%	2.4%	—	—	—	—	—
E どちらともいえない	4.3%	2.0%	2.0%	—	—	—	—	—
F 受講していない	1.9%	1.6%	1.6%	—	—	—	—	—
G 回答しない	3.3%	2.8%	2.8%	—	—	—	—	—

Q5-4u-2 専門教育科目（講義演習科目）【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 満足している	19.0%	20.8%	20.8%	—	—	—	—	—
B まあ満足している	53.3%	52.8%	52.8%	—	—	—	—	—
C あまり満足していない	10.0%	13.2%	13.2%	—	—	—	—	—
D まったく満足していない	1.0%	1.2%	1.2%	—	—	—	—	—
E どちらともいえない	4.8%	4.0%	4.0%	—	—	—	—	—
F 受講していない	4.3%	4.0%	4.0%	—	—	—	—	—
G 回答しない	7.6%	4.0%	4.0%	—	—	—	—	—

Q5-4u-3 一般教養を身につけるための科目（専門基礎科目、教養科目、外国語科目等）【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 満足している	20.0%	15.2%	15.2%	—	—	—	—	—
B まあ満足している	44.8%	48.0%	48.0%	—	—	—	—	—
C あまり満足していない	21.0%	21.2%	21.2%	—	—	—	—	—
D まったく満足していない	3.3%	5.6%	5.6%	—	—	—	—	—
E どちらともいえない	4.8%	3.6%	3.6%	—	—	—	—	—
F 受講していない	2.9%	1.6%	1.6%	—	—	—	—	—
G 回答しない	3.3%	4.8%	4.8%	—	—	—	—	—

Q5-4u-4 受講している授業全体としての満足度【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 満足している	18.6%	14.8%	14.8%	—	—	—	—	—
B まあ満足している	56.7%	59.6%	59.6%	—	—	—	—	—
C あまり満足していない	16.2%	18.0%	18.0%	—	—	—	—	—
D まったく満足していない	1.9%	1.2%	1.2%	—	—	—	—	—
E どちらともいえない	2.9%	2.0%	2.0%	—	—	—	—	—
F 受講していない	0.0%	0.0%	0.0%	—	—	—	—	—
G 回答しない	3.8%	4.4%	4.4%	—	—	—	—	—

Q5-4g（大学院学生の方にお聞きします。）あなたが受講している授業の内容や進め方、教員の研究指導の進め方について、全体としてどの程度満足していますか。

【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 満足している	32.6%	0.0%	—	0.0%	0.0%	—	—	—
B まあ満足している	41.6%	0.0%	—	0.0%	0.0%	—	—	—
C あまり満足していない	12.4%	0.0%	—	0.0%	0.0%	—	—	—
D まったく満足していない	2.2%	0.0%	—	0.0%	0.0%	—	—	—
E どちらともいえない	4.5%	0.0%	—	0.0%	0.0%	—	—	—
F 回答しない	6.7%	100.0%	—	100.0%	100.0%	—	—	—

Q5-5 あなたは、授業以外で英語や他の外国語に関して何か取り組んでいますか。【複数回答可】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 英会話スクールなどに通っている（通った）	9.7%	9.9%	9.6%	8.7%	15.6%	25.0%	0.0%	0.0%
B 通信教育や教材などで自学している（した）	35.1%	27.3%	26.4%	33.3%	25.0%	0.0%	50.0%	0.0%
C 資格試験（TOEIC,TOEFLなど）に挑戦している（した）	16.7%	20.4%	19.2%	23.2%	25.0%	0.0%	50.0%	0.0%
D 特に何もしていない	47.8%	51.4%	52.4%	47.8%	56.3%	0.0%	25.0%	100.0%
E 回答しない	—	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

Q5-6（Q5-5でA,B,Cと答えた方にお聞きします。）その外国語は何ですか。【複数回答可】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 英語	65.8%	61.2%	65.2%	62.2%	38.1%	0.0%	50.0%	0.0%
B ドイツ語	20.1%	18.2%	18.8%	17.8%	14.3%	0.0%	25.0%	0.0%
C フランス語	13.0%	12.4%	15.9%	8.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
D イタリア語	8.7%	5.7%	6.5%	4.4%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
E ロシア語	1.6%	1.0%	0.0%	2.2%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%
F スペイン語	2.2%	1.0%	0.7%	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
G 中国語	6.5%	4.3%	2.2%	6.7%	9.5%	0.0%	25.0%	0.0%
H 韓国語朝鮮語	3.3%	4.3%	4.3%	4.4%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%
I その他	3.8%	6.2%	4.3%	6.7%	4.8%	0.0%	75.0%	0.0%
J 回答しない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

6.海外留学について

Q6-1 在学中に休学をして海外留学（インターンシップも含む）を行いましたか。【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A はい	3.3%	1.7%	0.8%	4.3%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%
B いいえ	85.8%	78.7%	82.0%	72.5%	78.1%	25.0%	50.0%	66.7%
C 回答しない	11.0%	19.6%	17.2%	23.2%	18.8%	75.0%	50.0%	33.3%

Q6-2a-1 (Q6-1でAと答えた方にお聞きします。)留学の形態を教えてください。【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 語学留学	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
B 交換留学	50.0%	16.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
C 芸術系専門学校への個人留学	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
D 高等教育機関（大学・大学院）への個人留学	50.0%	66.7%	100.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
E インターンシップ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
F その他	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
G 回答しない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

Q6-2a-2 (Q6-1でAと答えた方にお聞きします。)留学準備を進める中で、何が大変でしたか。当てはまるものを以下の中から選んでください。【複数回答可】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 情報収集	70.0%	83.3%	100.0%	66.7%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
B 意思決定	0.0%	16.7%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
C 語学力の向上	70.0%	66.7%	100.0%	33.3%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
D 留学計画の立案	30.0%	33.3%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
E 志望校等へのコンタクト	40.0%	66.7%	100.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
F 出願書類の作成・提出	20.0%	50.0%	100.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
G 留学資金の調達	40.0%	50.0%	100.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
H その他	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

Q6-2a-3 (Q6-1でAと答えた方にお聞きします。)留学を実現するにあたり、大学の支援を必要としましたか。学内で相談した人・部署について、当てはまるものを選んでください。【複数回答可】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 指導教員	60.0%	66.7%	50.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
B 指導教員以外の教員	10.0%	50.0%	100.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
C 所属学部の教務係	40.0%	33.3%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
D 言語・音声トレーニングセンター	0.0%	16.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
E 国際企画課・グローバルサポートセンター	60.0%	16.7%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
F その他	10.0%	33.3%	50.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
G 回答しない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

Q6-2b-1(Q6-1でBと答えた方にお聞きします。)在学中の留学希望がありましたか。【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A はい	30.5%	29.1%	26.8%	38.0%	36.0%	0.0%	0.0%	0.0%
B いいえ	43.9%	56.5%	59.0%	48.0%	44.0%	100.0%	100.0%	100.0%
C 回答しない	25.6%	14.4%	14.1%	14.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%

Q6-2b-2 (Q6-2b-1でAと答えた方にお聞きします。)留学を断念した理由を教えてください。【複数回答可】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 語学力不足	30.7%	39.8%	36.4%	42.1%	55.6%	0.0%	0.0%	0.0%
B 留学資金不足	41.3%	62.7%	58.2%	63.2%	88.9%	0.0%	0.0%	0.0%
C 時期・タイミングの問題	85.3%	73.5%	76.4%	68.4%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%
D その他	21.3%	13.3%	7.3%	26.3%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%
E 回答しない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

7.進路について

Q7-1 あなたは、卒業修了後の進路について考え、そのための勉強や行動をしていますか。【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 進みたい方向を決め、そのために必要な勉強や行動をしている	42.1%	52.2%	50.8%	63.8%	40.6%	50.0%	75.0%	0.0%
B 進みたい方向は決めているが、そのための勉強や行動はしていない	7.9%	5.8%	4.8%	8.7%	9.4%	0.0%	0.0%	0.0%
C 進みたい方向がぼんやりとしか決まっていない	31.2%	23.8%	26.4%	14.5%	25.0%	0.0%	25.0%	33.3%
D 進みたい方向がまだ見えていない	15.0%	9.9%	10.4%	7.2%	15.6%	0.0%	0.0%	0.0%
E 回答しない	3.8%	8.3%	7.6%	5.8%	9.4%	50.0%	0.0%	66.7%

Q7-2 (Q7-1でA,B,Cと答えた方にお聞きします。)卒業後の進路についてどのような希望や考えをお持ちですか。現在のあなたにもっとも当てはまるのはどれですか。

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 進学を考えている	35.2%	36.1%	44.9%	18.3%	0.0%	100.0%	50.0%	0.0%
B 留学を考えている	15.7%	13.5%	13.7%	16.7%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%
C 作家、演奏活動、独立、起業などを考えている	16.2%	16.6%	11.2%	21.7%	45.8%	0.0%	25.0%	100.0%
D 業界や職種を特定していないが、企業等への就職を考えている	10.6%	9.1%	8.8%	10.0%	8.3%	0.0%	25.0%	0.0%
E 特定の業界や企業等への就職を考えている	13.4%	15.5%	15.1%	13.3%	29.2%	0.0%	0.0%	0.0%
F 特定の職種を決めて、企業等への就職を考えている	5.6%	5.1%	4.4%	8.3%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%
G 回答しない	0.0%	4.1%	2.0%	11.7%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%

Q7-3 あなたは、キャリアを選択する場合、何に重点を置きますか。【複数回答可】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 賃金賞与	53.4%	61.3%	60.4%	59.4%	71.9%	50.0%	100.0%	33.3%
B 労働日数時間、休日	48.5%	53.3%	52.4%	56.5%	53.1%	50.0%	75.0%	33.3%
C 会社の知名度	5.3%	9.4%	10.0%	2.9%	15.6%	0.0%	50.0%	0.0%
D 仕事内容（やりがい）	79.7%	80.1%	80.8%	76.8%	81.3%	50.0%	100.0%	100.0%
E 会社の行動考え方（社会貢献、環境保護等）	35.0%	37.8%	36.4%	42.0%	46.9%	25.0%	25.0%	0.0%
F 親や知人の推薦評判	5.6%	5.0%	4.4%	5.8%	3.1%	0.0%	50.0%	0.0%

Q7-4 あなたは、進路として関心のある企業・機関・団体等の情報の入手等、就職やキャリアの選択に向けての活動をどのようにするつもりですか。【複数回答可】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 大学の就職情報コーナーや科専攻の研究室等で資料を調べる	31.2%	25.3%	24.8%	23.2%	31.3%	25.0%	75.0%	0.0%
B インターネットや雑誌等で会社や求人情報などを調べる	62.4%	57.6%	57.2%	55.1%	71.9%	25.0%	75.0%	33.3%
C 大学が実施する就職説明会などに参加する	33.8%	25.1%	28.8%	20.3%	12.5%	0.0%	25.0%	0.0%
D 企業等が実施する就職説明会などに参加する	34.2%	27.5%	32.8%	18.8%	12.5%	0.0%	25.0%	0.0%
E 先輩に話を聞いたり、友人と情報交換をする	53.0%	46.8%	48.0%	44.9%	50.0%	25.0%	50.0%	0.0%
F 科専攻の教員に相談する	31.2%	32.0%	30.4%	31.9%	46.9%	25.0%	25.0%	33.3%
G 学生課の就職担当等に相談する	11.7%	7.4%	8.4%	7.2%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%
H 親家族に相談する	30.5%	26.4%	29.6%	17.4%	21.9%	25.0%	25.0%	33.3%
I 就職や進学に役立つような資格を取得する	22.9%	21.2%	22.0%	15.9%	21.9%	0.0%	75.0%	33.3%

Q7-5 あなたは、大学のキャリア支援（情報コーナー、相談窓口、科専攻での対応など）について、どの程度満足していますか。【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 満足している	2.6%	5.0%	5.2%	2.9%	3.1%	25.0%	25.0%	0.0%
B まあ満足している	5.3%	15.7%	14.8%	18.8%	18.8%	0.0%	25.0%	0.0%
C あまり満足していない	7.9%	9.7%	10.0%	8.7%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
D まったく満足していない	2.6%	3.6%	2.8%	7.2%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%
E 利用したり、参加したりしたことがない	60.9%	48.1%	50.4%	46.4%	43.8%	0.0%	50.0%	0.0%
F 回答しない	20.7%	18.0%	16.8%	15.9%	18.8%	75.0%	0.0%	100.0%

Q7-6 今後、強化してほしいキャリア支援の内容は何ですか。【複数回答可】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 情報コーナーの充実	37.2%	31.5%	32.8%	34.8%	21.9%	0.0%	25.0%	0.0%
B 相談体制の充実	28.9%	31.8%	32.4%	24.6%	43.8%	25.0%	25.0%	33.3%
C キャリア教育等、通常授業での指導體制の充実]	24.4%	19.6%	21.2%	14.5%	18.8%	0.0%	25.0%	33.3%
D セミナー説明会等の開催（企業の人事担当者による講演等）	20.3%	14.9%	17.6%	10.1%	9.4%	0.0%	0.0%	0.0%
E セミナー説明会等の開催（履歴書等の記入方法や面接試験に関する）	21.8%	16.0%	16.4%	18.8%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
F セミナー説明会等の開催（企業等で働くOBとの交流）	20.7%	16.0%	16.4%	18.8%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
G 無回答	120.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	66.7%

8.生活状況等について

Q8-1-1 藝心寮（学生寮）の入居を検討しましたか。【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 検討して入居した	12.8%	11.9%	8.8%	17.4%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%
B 検討して入居しなかった	22.6%	12.4%	12.4%	11.6%	15.6%	25.0%	0.0%	0.0%
C 検討していない	49.6%	40.1%	39.6%	46.4%	37.5%	25.0%	25.0%	0.0%
D 検討したが入居できなかった	—	8.0%	8.8%	7.2%	3.1%	0.0%	25.0%	0.0%
E 回答しない	15.0%	27.6%	30.4%	17.4%	18.8%	50.0%	25.0%	100.0%

Q8-1-2（Q8-1-1でB,Cと答えた方にお聞きします。）藝心寮（学生寮）に入居しなかった、また、検討しなかった理由は何ですか。【複数回答可】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 家賃が高い	18.2%	22.1%	21.5%	27.5%	17.6%	0.0%	0.0%	0.0%
B 部屋の広さや設備など居住性快適性	18.8%	23.2%	25.4%	20.0%	11.8%	0.0%	100.0%	0.0%
C 規律が厳しいこと	12.5%	12.1%	13.1%	15.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
D 食事が提供されない	5.7%	7.9%	8.5%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
E 通学の利便性	57.8%	65.3%	66.9%	57.5%	70.6%	100.0%	0.0%	0.0%

Q8-2-1 あなたは今、アルバイトをしていますか。【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A している	60.9%	68.8%	71.2%	68.1%	68.8%	50.0%	0.0%	0.0%
B していない	33.1%	20.2%	19.2%	23.2%	21.9%	0.0%	50.0%	0.0%
C 回答しない	6.0%	11.0%	9.6%	8.7%	9.4%	50.0%	50.0%	100.0%

Q8-2-2 (Q8-2-1でAと答えた方にお聞きします。) アルバイトを必要とする主な理由は何ですか。【複数回答可】

	全体 (前回)	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 生活費	58.0%	63.5%	58.4%	70.2%	90.9%	50.0%	0.0%	0.0%
B 授業料	28.4%	23.3%	17.4%	40.4%	31.8%	50.0%	0.0%	0.0%
C 教材図書資料等購入費	53.1%	39.4%	37.1%	44.7%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
D 制作の材料費	—	51.0%	46.1%	66.0%	59.1%	50.0%	0.0%	0.0%
E 学外での展示・演奏会等の開催費	—	21.3%	18.5%	31.9%	22.7%	0.0%	0.0%	0.0%
F 留学資金	—	12.9%	12.4%	19.1%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%
G 娯楽レジャー費	42.6%	47.8%	55.6%	34.0%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%
H 技術資格等取得のための費用	—	6.8%	5.6%	12.8%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%
I 英会話スクール等、大学以外の学校への通学費用	—	11.6%	11.2%	17.0%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%
J 社会経験を積むため	53.7%	58.6%	63.5%	46.8%	45.5%	50.0%	0.0%	0.0%
K 人脈を広げるため	19.8%	26.1%	26.4%	21.3%	31.8%	50.0%	0.0%	0.0%

Q8-2-3 (Q8-2-1でAと答えた方にお聞きします。) アルバイト時間 (週平均) はどれくらいですか【択一選択】

	全体 (前回)	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 5時間未満	18.2%	16.1%	14.6%	17.0%	27.3%	0.0%	0.0%	0.0%
B 5～10時間未満	39.0%	32.1%	34.8%	27.7%	18.2%	50.0%	0.0%	0.0%
C 10～20時間未満	35.2%	31.7%	32.6%	29.8%	31.8%	0.0%	0.0%	0.0%
D 20～30時間未満	7.6%	12.4%	11.2%	12.8%	22.7%	0.0%	0.0%	0.0%
E 30～40時間未満	0.0%	2.4%	2.2%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
F 40時間以上	0.0%	0.8%	0.0%	2.1%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
G 回答しない	0.0%	4.4%	4.5%	6.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

Q8-2-4 (Q8-2-1でAと答えた方にお聞きします。) アルバイトは学業の妨げになっていますか。【択一選択】

	全体 (前回)	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A かなり妨げになっている	7.7%	13.3%	16.3%	6.4%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%
B 少し妨げになっている	32.7%	36.5%	33.7%	42.6%	45.5%	50.0%	0.0%	0.0%
C 妨げにはなっていない	59.6%	45.8%	45.5%	44.7%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
D 回答しない	0.0%	4.4%	4.5%	6.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

Q8-3 あなたは今、日本学生支援機構または他の団体から定期的に奨学金を受給していますか。【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 受けている	28.2%	23.5%	21.2%	24.6%	40.6%	0.0%	50.0%	0.0%
B 受けたいが、受けられなかった	18.0%	13.3%	10.8%	20.3%	15.6%	25.0%	25.0%	0.0%
C 受ける必要がない	29.3%	31.8%	35.6%	26.1%	18.8%	25.0%	0.0%	33.3%
D 回答しない	24.4%	31.5%	32.4%	29.0%	25.0%	50.0%	25.0%	66.7%

Q8-4 (Q8-3でA,Bと答えた方にお聞きします。) 奨学金を必要とする主な理由は何ですか。【複数回答可】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 生活費	75.6%	76.7%	73.8%	71.0%	94.4%	100.0%	100.0%	0.0%
B 授業料	70.7%	68.4%	68.8%	64.5%	66.7%	100.0%	100.0%	0.0%
C 教材図書資料等購入費	51.2%	45.1%	41.3%	54.8%	50.0%	0.0%	33.3%	0.0%
D 制作の材料費	—	47.4%	41.3%	54.8%	61.1%	0.0%	66.7%	0.0%
E 学外での展示・演奏会等の開催費	—	24.1%	18.8%	38.7%	22.2%	0.0%	33.3%	0.0%
F 留学資金	—	17.3%	16.3%	25.8%	5.6%	0.0%	33.3%	0.0%
G 娯楽レジャー費	6.4%	3.8%	3.8%	3.2%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
H 技術資格等取得のための費用	12.8%	7.5%	6.3%	12.9%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%
I 英会話スクール等、大学以外の学校への通学費用	16.5%	11.3%	8.8%	16.1%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%

Q8-5a (Q8-3でAと答えた方にお聞きします。) 奨学金はどんな面で役に立っていますか。【複数回答可】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 家庭の経済的負担軽減	90.7%	85.9%	88.7%	82.4%	84.6%	0.0%	50.0%	0.0%
B アルバイトの軽減	50.7%	54.1%	45.3%	70.6%	76.9%	0.0%	0.0%	0.0%
C 奨学金により生活が成り立つ	61.3%	52.9%	54.7%	41.2%	53.8%	0.0%	100.0%	0.0%
D 定期的な収入があることにより生活が安定する	50.7%	52.9%	52.8%	41.2%	61.5%	0.0%	100.0%	0.0%
E 多少なりともゆとりのある生活ができる	26.7%	36.5%	34.0%	29.4%	46.2%	0.0%	100.0%	0.0%

Q8-5b (Q8-3でBと答えた方にお聞きします。) 今後も奨学金に申請しますか。【択一選択】

	全体 (前回)	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 出願資格があれば、内容等を問わず申請する	24.0%	31.3%	33.3%	14.3%	40.0%	100.0%	100.0%	0.0%
B 希望に合うものがあれば申請する	20.8%	16.7%	14.8%	21.4%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
C 貸与でなく、給付の奨学金があれば申請する	50.0%	37.5%	37.0%	50.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
D 手続きが面倒くさいので、申請しない	2.1%	4.2%	3.7%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
E もう申請しない	3.1%	8.3%	7.4%	7.1%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
F 回答しない	0.0%	2.1%	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

9. 課外活動について

Q9-1 あなたは学内のクラブサークル等の課外活動に参加していますか。【択一選択】

	全体 (前回)	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 加入している	15.0%	22.1%	25.6%	15.9%	9.4%	0.0%	50.0%	0.0%
B 過去に加入していた	7.1%	6.9%	5.6%	10.1%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
C 加入していない	74.1%	58.0%	56.4%	66.7%	59.4%	50.0%	25.0%	33.3%
D 回答しない	3.8%	13.0%	12.4%	7.2%	18.8%	50.0%	25.0%	66.7%

Q9-2ab (Q9-1でA,Bと答えた方にお聞きします。) 加入した目的理由は何ですか。【複数回答可】

	全体 (前回)	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 活動内容そのものをやりたい	79.7%	75.2%	74.4%	77.8%	85.7%	0.0%	50.0%	0.0%
B 友人を得たい	40.7%	47.6%	52.6%	22.2%	42.9%	0.0%	100.0%	0.0%
C 交際する機会を持ちたい	6.8%	29.5%	35.9%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
D 大学での居場所ができる	8.5%	15.2%	15.4%	16.7%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
E 社会性を身につけたい	10.2%	12.4%	12.8%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
F リーダーシップを身につけたい	5.1%	1.9%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
G 学生生活を豊かにしたい	64.4%	38.1%	37.2%	44.4%	28.6%	0.0%	50.0%	0.0%
H 体力をつけ健康を増進させたい	20.3%	16.2%	16.7%	11.1%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%
I 将来、就職等の際に有利	6.8%	8.6%	7.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
J 先輩友人に誘われたから	25.4%	23.8%	23.1%	27.8%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%

Q9-2c (Q9-1でCと答えた方にお聞きます。) 加入しなかった理由は何ですか。【複数回答可】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 学業と両立しない	32.0%	41.9%	44.7%	37.0%	31.6%	50.0%	100.0%	0.0%
B アルバイトが忙しく時間が足りない	16.2%	28.6%	29.1%	21.7%	31.6%	100.0%	100.0%	0.0%
C 入りたいと思うクラブサークルがない	33.0%	39.5%	45.4%	32.6%	15.8%	50.0%	0.0%	0.0%
D 個人的にできる趣味娯楽で満足	25.4%	29.0%	29.8%	23.9%	31.6%	50.0%	0.0%	100.0%
E 学外のクラブサークル等に加入している	3.0%	6.2%	7.8%	2.2%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%
F 入りたいと思っていたが、機会がなかった	26.4%	21.0%	24.8%	13.0%	15.8%	0.0%	0.0%	0.0%
G 人間関係が面倒くさい	10.7%	12.4%	12.8%	6.5%	21.1%	0.0%	100.0%	0.0%
H 経済的な負担が心配	10.2%	12.9%	14.2%	8.7%	10.5%	0.0%	100.0%	0.0%
I 入って何かをしようとは思わなかった	25.9%	31.9%	29.1%	37.0%	47.4%	0.0%	0.0%	0.0%

10.悩みについて

Q10-1 あなたが今、抱えている不安や悩みは何ですか。【複数回答可】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 学業	47.1%	44.2%	48.8%	34.8%	34.4%	25.0%	50.0%	0.0%
B 将来の進路生き方	76.3%	71.0%	74.0%	66.7%	68.8%	25.0%	50.0%	33.3%
C 進学	31.1%	32.6%	39.6%	18.8%	6.3%	25.0%	75.0%	0.0%
D 就職	37.7%	37.0%	37.6%	30.4%	50.0%	25.0%	50.0%	0.0%
E 性格能力	29.6%	29.0%	32.4%	21.7%	21.9%	25.0%	25.0%	0.0%
F 家族や家庭内のこと	17.5%	13.3%	13.2%	11.6%	18.8%	0.0%	25.0%	0.0%
G 友人との関係	8.2%	9.1%	10.8%	5.8%	3.1%	0.0%	25.0%	0.0%
H 教員との関係	9.3%	10.2%	8.8%	15.9%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
I 異性問題	3.9%	4.4%	4.4%	2.9%	6.3%	0.0%	25.0%	0.0%
J 健康（身体）	16.7%	14.6%	13.6%	17.4%	12.5%	0.0%	50.0%	33.3%
K 健康（心）	20.2%	20.7%	20.4%	14.5%	34.4%	0.0%	75.0%	0.0%
L 経済的な問題	32.7%	30.4%	26.4%	40.6%	46.9%	0.0%	25.0%	0.0%
M 特になし	7.8%	8.3%	8.0%	8.7%	6.3%	0.0%	25.0%	33.3%

Q10-2 不安や悩みへの主な対応方法は。【複数回答可】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 自分で解決策を考える	77.0%	72.4%	72.8%	71.0%	78.1%	50.0%	75.0%	33.3%
B 成り行きに任せる	44.4%	43.1%	43.2%	49.3%	37.5%	25.0%	25.0%	0.0%
C 別のことに熱中する	18.7%	20.2%	22.0%	17.4%	9.4%	50.0%	25.0%	0.0%
D 誰かに相談する	51.0%	49.4%	47.6%	53.6%	59.4%	0.0%	75.0%	33.3%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%

Q10-3 不安や悩みを誰に相談しますか。【複数回答可】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 家族	60.3%	53.6%	50.8%	56.5%	71.9%	50.0%	50.0%	33.3%
B 友人	65.0%	65.2%	65.6%	71.0%	56.3%	25.0%	100.0%	0.0%
C 先輩	21.8%	21.5%	21.2%	26.1%	18.8%	0.0%	25.0%	0.0%
D 大学の教員	23.0%	23.5%	19.6%	31.9%	40.6%	0.0%	25.0%	0.0%
E 大学の職員	1.9%	3.6%	2.8%	2.9%	6.3%	25.0%	25.0%	0.0%
F 学生相談室、特別修学支援室	3.1%	8.3%	7.6%	7.2%	18.8%	0.0%	0.0%	0.0%
G 保健管理センター	5.4%	7.7%	4.4%	8.7%	34.4%	0.0%	0.0%	0.0%
H 相談する相手がない	5.8%	4.1%	5.2%	1.4%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%
I 相談しない	13.6%	16.0%	15.6%	14.5%	25.0%	0.0%	0.0%	33.3%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%

Q10-4 あなたは授業以外の学生生活を充実してすごしていますか。【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 充実している	28.0%	26.7%	24.9%	34.2%	23.5%	20.0%	25.0%	33.3%
B まあ充実している	37.4%	50.7%	53.0%	46.1%	50.0%	20.0%	50.0%	33.3%
C あまり充実していない	14.8%	8.0%	8.3%	3.9%	11.8%	20.0%	25.0%	0.0%
D まったく充実していない	6.6%	2.7%	3.2%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
E どちらともいえない	10.1%	3.7%	3.6%	2.6%	8.8%	0.0%	0.0%	0.0%
F 回答しない	3.1%	8.3%	7.1%	10.5%	5.9%	40.0%	0.0%	33.3%

11. (外国人留学生にお聞きします) 留学生について

Q11-1 外国人留学生に対する大学からの支援について、どの程度満足していますか。【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 満足している	4.9%	37.5%	50.0%	37.5%	40.0%	0.0%	25.0%	0.0%
B まあ満足している	4.9%	20.8%	50.0%	25.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
C あまり満足していない	1.6%	33.3%	0.0%	37.5%	30.0%	0.0%	50.0%	0.0%
D まったく満足していない	0.4%	8.3%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	25.0%	0.0%
E どちらとも言えない	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
F 回答しない	87.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

Q11-2 今後、大学に強化してもらいたい外国人留学生に対する支援はどれですか。【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A 奨学金などの経済的な支援	4.5%	29.2%	50.0%	12.5%	40.0%	0.0%	25.0%	0.0%
B 留学生宿舎の充実などの学生生活面での支援	1.6%	16.7%	50.0%	12.5%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
C 日本語教育の充実	1.2%	12.5%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	25.0%	0.0%
D 外国人留学生に特化した学習サポート	0.8%	12.5%	0.0%	12.5%	10.0%	0.0%	25.0%	0.0%
E 留学生同士の交流事業や交流スペースの充実	2.4%	4.2%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
F 各種手続等の支援	1.2%	20.8%	0.0%	50.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%
G 回答しない	88.2%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%

Q11-3 東京藝術大学へ留学して良かったと思いますか。【択一選択】

	全体（前回）	全体	01学部	02修士	03博士	04別科	05研究生	07科目等履修生
A とても良かった	6.5%	48.0%	100.0%	37.5%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
B 良かった	3.7%	40.0%	0.0%	50.0%	40.0%	0.0%	50.0%	0.0%
C まあまあ良かった	0.8%	8.0%	0.0%	12.5%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%
D あまり良くなかった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
E 良くなかった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
F 回答しない	89.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

1. 学習環境について、気づいた点やご意見、ご要望がありましたら記入してください【自由記述】	
1	日本画四年のカリキュラムを見直して欲しいです。もう少し無駄や途中変更がなく、卒業制作に集中できる期間を増やして欲しい。また、連絡が遅いのも改善して欲しい。
2	日本画専攻の学生は、程度の差はあれど、「日本画ってどう説明すればいいのだろう」という疑問を持つと思うのですが、それに対する手がかりを得るためのきっかけがカリキュラムに含まれていない事に些か不満があります。 例えば、近代日本美術に関する知識を得るような機会があると、コンテキストから上記の疑問を考えるきっかけになると思います。 夏休み期間に、少人数で近い内容の講義はあっているようですが、より規模の大きいものを望みます。
3	藝大には面白い授業がたくさんあるにも関わらず、学生間であまり存在が知られていないことが多い気がしています。美術学部では課題制作に重きが置かれることは重々承知ですが、もう少し大学の方からさまざまなカリキュラムについてアピールをしてほしいです。(たまにシラバスを見てもそれがどういった授業なのかわからない時があります。) 学外生に向けてのフライヤーのようなわかりやすい案内を学内生向けにつくってほしいです。
4	先端芸術表現科の授業の履修構成に問題をかなり感じる。そもそもの授業時間の構成が全日程を出席できる形になっていないのはおかしい。 2年生より履修可能な卒業要件になっている取手校地での選択科目が午前開講になっており、一方で上野校地での選択科目は午後開講になっている。しかし、同時に学年として履修が必要な(ima)実技は取手にて午後から行われる。 2.3年次に必要な授業が同時間に被っており、学生は両方を少しずつ休みながら出席を確保してる。 そもそも初めからこのような調整をしないと取得出来ない構造になっていることに問題を感じている。
5	カリキュラム、シラバスなど情報が出るのが遅すぎる。バイトのシフトなどの関係で直前に出されては困る。こちらは生活がかかっているの で大学側の配慮が足りないと思う。
6	座学はほぼオンラインだったが、本年度に入ってからオンラインと対面が増え、個人的には時間割の組合せに影響があるように思います。 コロナ禍とはいえ、授業料は値上がりし、座学が中心のため当初考えていたようには学校の設備が十分に利用できず残念に思っています。オンライン授業に関する設問があってもよかったのではないのでしょうか。
7	成績評価に際して、「優」の範囲が広すぎると感じた。他大学ではS,A+,A,Bなどとしているところを全て秀優に当てはめているが、もう少し細かくGPを計算できたほうが学習のモチベーションにつながると感じる。

8	外国語科目のラインナップが乏しいのが気になっています。特に自分の専攻分野に関わる言語なのに、開講していない、初級しかない、必修単位としては認められない(結局全く関係ない言語を学んで単位を取らなければならない)など、困る事が多いです。現時点では自費・単位外の自己研鑽として必要となる言語を学んでいます。大学の規模や学科ごとの学習レベルの違いなどにより、仕方のない面はあるかもしれませんが。ただ今後の希望として述べさせて頂くと、他大学との連携を強化し、例えば東大や外語大などで開講中の語学講義を履修し、単位認定がされるような制度を整えてほしいです。
9	中国語、韓国語の講義を中級、または上級まで増やし、第二外国語として認めてほしい。 著作権概論を音楽学部だけでなく美術学部にも開講してほしい。
10	コロナ以降、芸術学科開講科目のほとんどがオンラインでの授業であることに不満を抱いています。そろそろ対面での授業を解禁して欲しいです。対面とオンラインでは学習の深度や授業後の教授ないし他学生との交流が制限され、不便を感じています。
11	工芸科は午前授業が必須なため座学の午前は基本的に、基本的に自由制作になる四年時にしか受けられないと研究室の先生に言われた。 学芸員科目の授業は午前にあるものがあったので、実技との両立に大変苦労した。 大学で開講されている授業で、資格系にも関わらず自由に受講できない制度は困る。
12	素材技法演習という授業の抽選に3年間落ち続けている。もう少し枠を増やして欲しい。
13	先端の学部生。普段メインキャンパスが取手校地なので上野での専門科目、一般教養などが履修しにくい。授業時間も上野と取手で30分違うので授業を組む上で困る。わたしは履修していないが特に学芸員や教職の資格を取ろうとしている同期はすごく苦労していると感じる。 同じ芸大生なのに取手と上野でこんなにも資格や授業の取りやすさなどに差があることは問題ではないのか。せめて教職科目などの資格授業はもっと平等に学べるシステムを整備するべきではと感じている。
14	主に取手校地にて授業を受けています。取手校地は周囲にコンビニもなく、バスもたまにしか来ない。生協にお金を払っているにもかかわらず生協もなく、あるのは日替わり580円のみ食堂だけ。(その他割高のお菓子数種類くらいしか売ってません)正直しんどいです。上野ばかりでなく取手にも目を向けて欲しいです。
15	リモート授業と対面授業の兼ね合いで移動することを前提に時間割を組むのが難しい。 また、授業によっては担当教員へのメールやClassroomでの連絡に返信がこない事があり、聴講や履修を諦めたものもある。
16	東京大学等の単位互換制度を導入してほしい。一般教養や論文の書き方について指導がほしい。

17	今年度を通してみて実技科目の場合、カリキュラムに則って授業を行うとどうしても授業時間外にまで作業が伸びてしまいバイトに遅れたり、逆にバイトのために作業が滞るなどの実害がありました。土日に大学を開放して、簡易的な作業の許可が出れば楽だったのになと感じることが多々あり、また他の美術大学ではそのような学校開放日があるので本学でも検討いただけたらより良い環境での学習ができると思います。
18	実技の単位認定が厳しすぎる。出席日数の母数が少ないので、1回遅刻、欠席で単位を落とすかもしれない怖さがあります。自己責任だとしても、課題数が限られているからこそこのびのび制作できるように、もう少し単位認定を和らげてほしいです。
19	取ってみたい授業があったが、実技の時間と被っており、また美術学科は学部の時のみしか履修できないと書いてあったため、どうあがいても履修することができないこと。
20	Googleclassroomのために必要なクラスコードの表が見にくい
21	取手の素材演習のような授業がもっと増えてほしいです。材料や道具、技術について体感しながら学びたいです。平面でもあれば嬉しいです。
22	美術史などの授業が多いのは自然だと思いますが、地学や化学の授業なども受けたいです。生物学の授業はありますが、もっと科目数を増やして欲しいです。
23	対面の授業でも、後から復習できるよう講義の録画を残してほしい。
24	授業が様々な用意されているのはとてもありがたいのですが、シラバスの検索でそれらに辿り着くのが難しいです。また、各学科内の人限定の授業なのか自由に誰でも取れる授業なのかいまいちわかりかねることがあります。友人先輩から聞いて面白そうだと思ったものを取っていましたが、履修選択後から、そんな授業あったんだ、おもしろそうだったな、と思うことが毎年ありました。シラバスの検索もそうですが、シラバスに書いてある授業内容の説明が乏しく、どんな授業かわからないものもあり困りました。シラバスに去年の1回目の授業動画が乗ってたりすると履修を決めるのに便利だなと思います。
25	履修抽選が厳しい、好きな授業に参加できなかった。
26	外部生は履修登録前に授業が始まっていることを知らないなので、入学前にもう少し丁寧な案内をしていただきたかったです。
27	現在、シラバスで授業内容確認、クラスコードを確認、Googleクラスルームに参加、履修登録という過程を踏んでいるがクラスコードが分かりづらく情報が一つにまとまってないのがしんどい

28	<ul style="list-style-type: none"> ・シラバス通りではないことがある。評価方法で、「出席50パーセント、課題50パーセント」と言っていたのに、学期末になってから「出席だけで評価する」、と言われた。課題が出ると思ってかなり一生懸命取り組んでいたのに非常に残念に思った。 ・シラバスが簡単過ぎる。結局授業を受けてからでないと内容がわからないので、予習に取り組めない。
29	<p>私は仕事を持っている科目等履修生ですので、ほとんどの質問は自分に当てはまらず回答できませんでした。以前、千葉大学で科目履修生として勉強したことがあります。総合大学と専門性の高い芸大では比較にならないかもしれませんが、千葉大は多くの科目を履修できました。芸大は履修できる科目が少なく、科目を増やしていただけたらと思います。具体的には、松田誠一郎先生の授業を受けたいと希望しています。科目履修生の場合には、図書館にも許可がないと入れなかった時期があったように記憶しています。芸大の図書館を覗いてみたかったです。</p>
30	<p>まず国公立大学でありながら教務課が学生の履修の相談に全くならないばかりか、全て自己責任として押し付け、なんの情報も与えないのは、はっきりいって本当にあり得ず、由々しき事態だと思います。はっきり言って「恥」です。私はパリに3年留学しましたがそこでは手厚く毎年単位の管理をし、学生にアドバイスを担当がいました。また、個人的には通年科目をもっと減らし、半期ごとにすることでより多くの方が留学しやすくなるのではないかな、と思います。何度も申しますが、この業務のシステムに関しては、年度始めに履修相談室をする、前のシステムに早急に戻した方がいいと思われれます。</p>
31	<p>様々な専門の学生とディスカッションやグループワークを行う授業の充実を希望します。</p>
32	<p>履修便覧で一部記載が分かりにくいところがあります。特に、語学の履修のページです。学部4年生で履修登録を行う際、卒業要件を満たした履修の組み方になっているのかとても不安になるため、履修便覧をもっと分かりやすくするのとともに、4月の時点でこの履修の仕方卒業できるかどうかを確認できるシステムを作って頂きたいです。お手数ですが、今後のためにもどうかよろしくお願いいたします。</p>
33	<p>図書館に他分野の本がもっと置いてあるといいなと思います。広さの面で難しいかもしれませんが。また憩いの机を増やしてほしいです。Macの貸し出しがあればありがたいなと思います。</p>
34	<ul style="list-style-type: none"> ・新年度の学事歴、シラバス、時間割表を出すのが遅い

35	<p>単位の認定/認定状況の確認について、サポートが欲しいです。現状、自分がどの程度の単位を修得できているのか、卒業までにあと何の単位をどれくらい取得すればいいのか、大学側に確認する方法が不十分であると感じます。学生課の職員の方に質問したところで、「入学年度のシラバスを参考にしてください」という回答か、シラバスからの引用のみ回答される状態です。過去に学生への個別対応をして何かトラブルになったことがあり、それ以降個別対応を停止している状況でしょうか？業務に忙殺されていて、学生への対応に時間をとることが難しいのでしょうか？シラバスの解釈違いにより、取得する単位の種類を誤り、就職や進学が決まっているにもかかわらず卒業できない学生が毎年出ていることは問題だと思しますので、何か対策を講じていただけますと幸いです。</p>
36	<p>音環の履修カリキュラムが複雑すぎて、単位の計算ミスや、履修方法についての認識の齟齬などが原因で、毎年卒業が認められない学生がいることや、教員も理解が曖昧な部分があるほどに履修登録が複雑化していることは問題であると感じる。履修登録でミスをして卒業が認められなくても、学生の自己責任だと言わせてしまう履修カリキュラムのほうに責任があると思う。履修できる他学部開設科目や教養科目が幅広いことはありがたい一方で、卒業要件単位の計上はもっと簡略化されるべきだと思う。同じ学費を払い同じ成績を収めたとしても、複雑な手続きに適應できない人間は弾かれてしまう社会は不平等であるし、人それぞれの特性があるので、努力で補完できる問題でもない。カリキュラムの簡略化が難しいとしても、124単位取得していれば、取得単位の種別のミスなど、ある程度の過失は、卒業を認めるべきだと思う。それで卒業が取り消しになったり、就職や進学の内定が取り消しになるのは残酷な気がする。</p>
37	<p>履修登録が複雑すぎる。</p>
38	<p>履修登録について学科ごとによる推薦授業等の解説がほしかったと思います。 あとから良い授業だったと聞いても半期ごとではもうその教科がとれないこともあるので口コミが見れる掲示板がほしいです。</p>
39	<p>合唱の授業について、90分のうちの半分程度が先生の関係のない話今必要にない話等ずれたことをグダグダと喋っていること。又、一曲を一回もまともに通すことなく途中で止めることが多いためモチベーションが下がります。また、そのグダグダと話した結果メサイアの三部も授業内では練習することなくオケ合わせに臨むという凡そ一年も同じ曲を練習したとは思えないほどの偏りを感じました。 また、二回に一回の対面でそれ以外はオンラインだが、このような何の身にもならないオンライン講義を唯々見るのを発声もできない部屋に押し込めてそれをするくらいなら、オンライン授業はやらない方がましだと思います。 例えば座席側舞台側両方に学生を置いて真ん中で先生が指導をしたら全員が対面で受けれるのではないかともしったりするが、コロナ渦に入り三年経つが未だに改善をしようとしているのが学生目線全く見えないのはもはや教職員の甘えではないのか？と疑われてもしょうがないのではないかと思う始末だ。即刻の改善を期待します。</p>

40	教職科目は参考別に必須となる科目やクラスが異なると思いますが、取るべき授業が同じ時間帯に被ってしまっていて次の年に回さなくては いけないことがありました。
41	オーケストラなどの毎年とらなければならない必修授業と被ってとれない授業が多く、配置について検討してほしい 夏休みや冬休み、春休みなどに入るのが早く授業が一年を通して半分ほどの期間しかないのが学ぶ機会が十分でないように感じる
42	次年度のシラバス／時間割公表が3月末では遅過ぎる。遅くとも3月初旬には公開してほしい。（バイトのシフトや日程等を提出できず、4月 以降の予定が立てられない）
43	音楽環境創造科は学科としてに機能を果たしていない。研究をする場であるということを自覚して交流をもち学習している学生が少ない上 に、常勤教員もこの状況をなんとかしようとは思っていないように見える。領域横断を謳っておきながら、実際は同じ研究室や領域の学生・ 教員としかほとんど分かり合えない状況で、まるで意味がない。
44	教職に必要な介護体験の申請の件。可能な期間の選択しなければいけない数が多すぎる。来年度の正確な学事歴が分からない中、1週間近い 期間を6つ以上選択することは不可能に近い。
45	語学を必修にして取得単位上限を圧迫するのならば、それなりに内容も充実したものであって欲しいと思う。時間の無駄だと思う講義内容で ないようにして欲しい。（独初級） 中級は充実した内容だと思っている。
46	履修登録がもっとわかりやすくなったら嬉しい。便覧がわかりづらい。
47	私は千住の音環の学生ですが、音環開設科目の卒業要件単位が多いため、千住キャンパスに通わなければならない日数が多いです。千住・上 野間の移動時間も一コマ分ほどかかるため、移動も楽ではありません。そのため、上野で受けたい副科、一般教養や外国語科目、資格(教職、 学芸員)の授業が受けにくいと感じます。時間割の設定や卒業要件単位の設定を改善していただきたいです。 また、シラバスの講義区分と履修便覧の講義区分、各学部の発行する時間割の名称が一致していないため、自分がとりたい授業が卒業要件単 位に含まれるのかが分かりにくいです。(美術学部開設科目と交流科目など)美術学部交流科目の中でも、一般教養として換算する講義 とそうでない講義が混在している上、そのラインナップが年度によって違うのが分かりにくいです。また、一般教養として換算できる交流科 目にはシラバス上に明記して欲しいです。履修の際に確認すべき資料が多すぎると感じます。
48	楽理科開設の美学の先生の授業が酷い。明らかに準備もしておらず、片手間で内容も面白くない。去年の同じ授業(別の先生)は評判だったと 聞いたので戻して欲しい。聴講させて欲しい。 作曲科の管弦楽法の授業が火曜日なのは悲しい。音環生は火曜日に他の授業を受けられず、和声もこれもラテン語も諦めつつある。休学でき る余裕はないので、できれば他の曜日で開催してほしい。

	<p>作曲専攻の副科チェンバロ・オルガンについてなのですが、「自由科目としてなら副科ピアノと同時履修してもいい」ということを追加で書いて欲しいです。今の書き方で、自由科目としても副科ピアノとの同時履修はできないものと誤解してしまいました。</p> <p>修学支援室の方と相談しながら履修登録をしましたが、やはりそのように受け取ってしまい、副科の履修申請が終わって時間が経ってからそのことを知りました。</p>
49	<p>今後入学する学生たちに同じようなことが起こってほしくないです。自己責任とはいえ、なるべく間違えることがないようにしていただきたいです。分かりやすい文章に改善していただきますよう、何卒よろしくお願いいたします。</p> <p>また、履修登録が分かりづらいので悩む人が他にも多いように思います。履修について詳しい人への相談先を作り、身近にすることで、多くのミスを防げると思います。履修を間違えることでその学生から時間や機会が失われることがあるので、なるべく避けられるように、改善をご検討ください。よろしくお願いいたします。</p>
50	履修登録がとにかくわかりづらいです。履修登録の改善の必要があると思いますし、それをサポートする人も必要だと思います。学びたい人が学びやすい環境を作ってほしいです。
51	授業回数が少ない。(特に後期)
52	<p>先生のパッションが感じられず、意欲的に学ぼうと思えない授業がいくつかあります。コマ数が明らかに少ない授業も見受けられ、その部分を疑問に思うこともありました。</p> <p>また先生方もお忙しいため仕方がないとは思いますが、専攻のレッスン時間が短いのが残念です。</p>
53	ソルフェージュ科のアンケート式の履修登録システムが理解し難い。履修登録はキャンパスプランから行うものであるのに、ソルフェージュ科のアンケートに回答し損ねると履修すらできないというシステムは平等と公正を著しく欠いている。早期改善を強く、強く求める。
54	コロナ禍で中止となってしまった、室内楽の私的な合わせのできる練習環境を復活させて欲しいです。ピアノ科の音楽的成長にもぜひ必要だと思います。
55	<ul style="list-style-type: none"> ・履修便覧のわかりにくさをどうにかしてほしい。 ・授業は、素晴らしい授業がほとんどでとても良いと思う。 ・図書館が素晴らしすぎて、感謝しています。
56	とにかく履修登録がしにくい
57	教職を取ってるわけでもないのに履修したい科目が必修科目の授業と被って取れなかった。ということが多くあった。もし可能なら、必修の授業を午前前に固めてそれ以外を午後にする、など時間帯に工夫が欲しい。

58	語学の授業に関してですが週二回ある授業担当が別の先生でそれは構わないのですが教える姿勢に非常に差があるように感じます。また教科書の問題に対しての解答などの配布もなく試験勉強に困ったので改善してほしいです。
59	履修登録の説明が大学側から一切説明がなく大変失望した。他大学ではきちんと説明がされると聞いて、芸大の怠慢さに驚いた。
60	1年間で取れる単位数を増やして欲しい。
61	バレンタインとホワイトデーに、学校がない。
62	声楽科所属です。性質上仕方がないことかもしれませんが、声楽実技(指導教官と一対一)のレッスンですらマスク着用の必要があり、技術の習得を著しく下げていると感じられます。身を守るために必要であることは理解していますが、他にもやり方があるのではないのでしょうか？窓を開けておく、換気をする、距離を取る等、、、
63	他大学でよく行われている、昼休み等にチャットルームという海外留学生たちとお昼ご飯を食べながら英語で会話をする制度がありましたら、是非参加したいと思っております。 授業を受けて単位を取るほどの余裕がなくても、予習や準備の必要なく英語に触れられる機会がありますと嬉しいです。 (単位の有無に関わらず、事前にプレゼン準備等をするのは思いの外負担がかかります)
64	シラバスと履修登録が大変分かりづらいです。
65	私は音楽学で邦楽分野を中心に勉強していましたが、邦楽系の授業が一つの曜日に集中しすぎていて、時限が重なっていると、取りたいのに取れないということが発生します。邦楽系に力を入れている人であれば、皆がその授業を取りたい・取るべきだと考える科目が、自分のその年度に取るべき必須科目と被っていると、授業時間割を組んだ人を憎みます…誰が組んでるのか知らないので何とも言えない気持ちになります。 科ごとに存在意義の分からない暗黙のルールがあったりして、それが地味に履修に影響してくるのが解せないです。
66	管轄しているセンターや学科間でのやりくりがうまくいっていないのか、必修の授業と被るため取りたくても取れない授業が多い。

67	<p>大学院のカリキュラムにおいて、管打楽器のゼミナールをより教授と学生の日常的な発表や講義を含む形に改善してほしい。</p> <p>現状では教授は実技レッスンに忙殺され、大学院生の研究に対して、個別の相談しか対応時間がないため、研究活動を大学院生に示すことができていない。大学全体として実技系学生への実効的なゼミナール参加の機会を設けてほしい。</p> <p>修士課程において論文の中間発表会もない状況では、研究活動を2年間で向上させていく機会が設けられていないことに等しいと感じる。また、学会などもないため、他の研究者の研究に触れる機会がない。他大学院との交流など研究への良質な刺激を受ける機会を設けてほしい。</p> <p>現在の器楽特殊研究(木管)は論文の個別相談で終始しており、通常設定されている授業回数の適切な授業が受けられていない。どちらか片方をやめるのではなく、個別相談と授業は別の単位として設定し、授業回数を適切な回数分確保してほしい。また、個別相談を受けたい学生は、楽理科開設の個別相談を利用することを勧めることや、北川先生の個別相談授業を開設することで対応してほしい。</p>
68	<p>コレペティを復活してほしい</p> <p>大学院の他の科が開講している授業も履修しやすくしてほしい</p>
69	<p>隔年の楽書購読だけでなく、ロシア音楽についての授業開講と充実を希望します。</p>
70	<p>・学生カルテに休学の記載を作る、もしくは「学年」を「在籍期間」にした方がよいのではないかと思いました。1年間休学したのに、学年に加算されていた意味があまりよくわからず、自分を何年生と名乗ってよいのかよくわからなくなりました。</p>
71	<p>授業中、他の教室の授業の声、伴奏合わせの音が大きく気が散る場面が何回かあった。</p>
72	<p>横浜中華街校舎のWi-Fiを強化して欲しい</p>
73	<p>ソルフェージュのクラスも附属高校生と分けて欲しい。外部生の人とやってきたこと積んできたことが違いすぎて外部生の人が付いてきていないように感じる。試験でも授業でも。和声のように分けて欲しい。附属高校の時のほうがソルフェージュの授業で学ぶことの楽しみ喜びが多かった。先生は同じなのに。附属高校の時に比べて外部生の人に合わせて授業内容がかなり簡単になったのが少し悲しい。</p>

2. 施設や設備等の利用について、気づいた点やご意見、ご要望がありましたら記入してください【自由記述】	
1	<p>学食が国立の学生に向けた料理ではない。値段も高いし、自分たちが求めているのは安くてそこそこ美味しくて量がある昼食。凝り過ぎてるし、QOLを求めてオシャレにやっているが、そんなのはよそでやって欲しい。</p> <p>お金がなくて、生協の品揃えは悪くて、高いキッチンカーが来て、頭と体力使う制作をしているのに、どこで飯を買えっていうんだ？と怒りが湧く。</p> <p>買う時は200?300円で普段昼を抑えてる身としては、学費払ってるのに学生への配慮が全くない食堂になったなと残念。</p>
2	<p>食堂のあり方を見直してほしい</p> <p>外見の良さやSDGsの前に、学生と向き合い、学生の満足度を上げてほしい。日比野克彦ばかり取り上げても学生の充実度は上がらない。</p>
3	<p>学生生協がなぜ美校ではなく音校に移転するのが理解できません。画店は美術学部に在った方が便利だと感じます。</p>
4	<p>取手のメディア棟のエレベーターは搬入する時に小さすぎるので大きくしてほしい</p>
5	<p>休憩できるスペースが少なすぎる。中央棟のベンチを戻してもらっただけでも、休める場所が確保できて嬉しい。簡単な会議をする場所もない。図書館のスペースは人数制限があり使用しにくい。彫金研究室の使用できる面積が狭い。もっと広いスペースで作業がしたい。水回りの設備が老朽化によりボロボロである。</p>

	<p>美術学部生です。同級生との会話でもよく出てくる困りごとを共有させていただきます。</p> <p>①AMCの設備をよく利用しています。レーザーカッターや大判マットプリンター、UVプリンターなど人気の機材が1台ずつしかなく、予約がすぐ埋まって使えないことがあるので、台数を増やしてほしいです。特に、レーザーカッターは昨年度2台あったものが1台取手キャンパスに移り、上野に1台になってしまいました。そのため使用頻度も高くなり、故障して使えなくなることも度々あるので新しい機材をいれてほしいです。</p> <p>②総合工房棟に2台あるエレベーターが両方とも調子が悪いことが多く乗ると怖いです。階段を常用すべきなのはわかっていますが、制作のための材料など、階段で運べないものを載せることが多く、改善してほしいです。特にボタンの調子が悪く、開ボタンや大型エレベーターの1階ボタンが押せないことが多いです。材料や作品を運ぶのにどうしても大型のエレベーターが人気なので、どちらのエレベーターに来てほしいか指定できる方式だととてもスムーズになると思います。</p> <p>③総合工房棟の火災報知ベルがよく鳴ります。火の元がなくても誤作動でよく鳴っているように慣れてしまっている学生も多く、本当に火災だった時が心配になってしまいます。もし火災報知機が鳴ってしまう理由が明らかになっているなら、共有してほしいです。</p> <p>④総合工房棟の空調設備について、故障する場面によく出会うので改善してほしいです。藝祭のとき、展示室の空調が壊れて暑い中3日間過ごしました。代替りの扇風機やサーキュレーターを借りようと思ったのですが、大型の業務用のような物しかなく、強風で展示物に影響が出るので断念しました。結局自分達で小型のサーキュレーターを用意したので、空調設備が壊れた場合などにふさわしい代替品を借りられるようにしてほしいです。夏場も冬場も健康被害が出ると思います。</p>
7	<p>藝大にはAMCや写真センター、各工房などすぐれた施設が多く存在しています。しかし大抵の場合その各施設でどんなサービスが受けられるのかがよくわかりません。(レストランの裏メニューみたいに聞くと存在自体を知らなかったサービスが出てくるイメージがあります。)</p> <p>一度各科を超えて、各施設でどんなサービスが受けられるのか(またサービスを受ける条件など)を示した資料を作り学生に共有してほしいです。</p>
8	<p>くつろげる空間なんてない</p>
9	<p>芸術学科学部3,4年生に学年のアトリエ等常設の居場所として使える場がなかったのが不便だった。</p> <p>学科専攻ごとの専用でなくても全く構わないので、自習室やフリースペースを(屋内に)設けてほしかった。コロナ禍で中央棟1階のテーブルも撤去されてしまったが、いずれにせよあれではキャパオーバーだった。</p>

10	<p>芸術学科は学部3年からアトリエが無くなってしまいますが、中央棟の机・ベンチが撤去されてしまったことも相まって、「居場所のなさ」に不便を感じる事が多々ありました。</p> <p>図書館以外の芸術学科学生の居場所を確保していただけると幸いです。</p>
11	<p>絵画棟の藝大ワイヤレスの通信環境が非常に悪いです。</p>
12	<p>喫煙所廃止をしても、喫煙所では無い場所で喫煙をする人が一定数いるようなので、どこかに喫煙所を設けると良いと思う。</p>
13	<p>冬はアトリエが寒過ぎます。夏はアトリエが暑過ぎます。もう少し快適な空調環境になりませんか？</p> <p>今年の冬は特に厳しく、室内なのにアウターをきてマフラーをして制作してました。</p> <p>また、科の中でアトリエの使用時間を統一して欲しいです。</p> <p>短時間しか制作ができない所と長時間利用できるとこの差があり過ぎます。</p> <p>1日3時間の違いだとしても1週間で15時間、1ヶ月で60時間、1年だと授業日数と照らし合わせても420時間も違います。</p> <p>学費は一緒です。制作したい学生の気持ちを汲んでほしいです。</p>
14	<p>デザイン科3年生です。</p> <p>アトリエや工房を長期休みや休日にも解放して欲しい。長期休みにこそ普段できないような制作や表現に挑戦したいのに、大学の設備が使えないため困っている。工房の規模も小さく、使える人数が限られている。服飾系の設備(ミシン、トルソー、アイロンなど)を整えて欲しい。</p>
15	<p>総合工房棟のデザイン科3年アトリエのwifi環境が悪いです。</p>
16	<p>取手校地にもきちんとした食堂や生協を導入して下さい。先端芸術表現科の学生のみ、辛い目にあっています。</p>
17	<p>くつろげる場所が少ない。自習ブースを設置してほしい。また、大学のWifi接続状況が悪い。</p>
18	<p>中央棟1階にあったベンチやテーブルを戻して欲しいです（講義室で飲食可のため、昼休み終了後3限が始まってでも引き続き講義室で談笑している方々も稀にあり、オンライン授業を集中して受けづらい場合があります。ベンチを置くことでゾーニングができると思います）（芸術学科の学生のためアトリエがありません、目的・時間・使用方法などにより滞在を制限されない場所が構内に欲しいです）</p>

19	<p>アトリエなどの設備で不十分だと思うもの、あったら便利なものはいくつかありますが、現在それらは全て学生の有志の資金によって購入しなければなりません。資金削減という理由で図書館の新書制限や生協の移転など、少しの不便さがさらに増えています。新しい試みや新しい建設物ができるのも良いことではありますが、そういった外見よりも学生生活の中身を充実させるようにして頂きたいです。</p> <p>また、アトリエでの制作で長時間滞在し、居残りもする身としては美校の生協が失くなってしまふのはとても不便になります。また食堂についても金額が少し高く、利用しづらいです。</p> <p>コロナ禍で学部1.2年であるはずの行事が一切できなかつた私にとってまた我慢が増えるのかと思うと苦しいです。</p> <p>どうか施設の充実、設備の充実をお願い致します。</p>
20	<p>美校と音校で学食、生協の扱いに差がありすぎる。せめて門の行き来をもっと楽にして欲しい。</p> <p>図書館に積極的にお金を使って守り維持して欲しい。</p>
21	<p>学食の値下げや席数を増やして欲しい。</p> <p>画材の種類や店舗の規模を大きくして欲しい。</p> <p>またトイレなどの清掃にも力を入れて欲しいと思う。</p>
22	<p>上野校地の美術学部のアトリエ使用時間が19時までと他の美大に比べてとても短く、思うように作品制作ができない状態だ。作品を家に持って帰れない人、専攻があるのにそれはおかしい。最低でも同じ大学設備である図書館の利用時間の20時に合わせて欲しい。また、せっかくアトリエがあるのだから土日や、大型の休みなども開放して欲しい。学校にアトリエがあるのに学校が開いておらずアトリエを外部に借りるのは大学の設備として成り立っていないと感じる。</p>
23	<p>アトリエを土日も開放してほしい。別途で制作スペースを借りられるほど生活費に余裕がない。</p>
24	<p>アトリエを遅くまで開けて欲しい。せめて8時9時くらいまで。</p> <p>夏休みなどの長期休暇も使えるようにして欲しい。制作場所がない。</p>
25	<p>長い間学校で利用されてきた設備や機材が多く、壊れてしまっても予算がないなどの理由に修繕が行われず放置されている場面を何度もみしてきました。電気代高騰や施設維持費などで金銭的にも逼迫している状況はあると思いますが、学生生協の移動や食堂を新たに作られたこと、国際文化交流のための建物などを建てている予算があるなら少しでも学生の実際の制作活動に必要な機材・設備の修繕に回していただきたいです。</p>
26	<p>奨学金のことが分かりにくく、どう調べたり相談していいかよく分からない。分かりやすい導入の冊子などが欲しい。</p>
27	<p>インターネットのWifiをもっと繋がりやすくしてほしいです。場所によってつながらないので困る時があります。</p>

28	設備がもう少し充実していたら利用する事が多くなると思う
29	美術学部には所属しているのですが、生協が音楽学部側に移動してしまったことにより、距離が離れ気軽に利用できなくなってしまいました。主に生協で昼食を買っていたので、代わりになるような設備が欲しいです。
30	大学生協を美術学部から無くすのはやめてください。品揃えに限界のある画翠を拡げても便利になるとは思えません。各科専門性の高い画材を使うので画翠の場所を今の生協分拡げたとしても品物の質や幅、店員の知識は画材専門店の下位互換にしかならないと思います。 画翠が広がったとしてもわたしは利用頻度が増えるとは思いません。 画翠にはパネルなど大きい宅配ものの注文やクラフト紙、鉛筆などの基本的な文具の調達以上の機能を求めています。 美術学部側には安い学食も無いのに生協を無くして画翠にするのはやめてください。
31	学校の周りに安いご飯屋さんが無いのに600円以上の学食のメニューは学生には厳しいです。 ただでさえこんなにも過酷なお昼時の状況に、追い討ちをかけるように唯一安くお昼を買えた生協が無くなってしまふのは破綻しています。 正直、使いづらいの一言です。 音高には学食はあるものの道路挟んで反対側、また学生証をいちいち通るたびに押さないといけないおかげでとても面倒です。 購買や定額の学食が美校内にあれば設備面は気にしないのですが今のままだと本当に終わってます。改善を検討していただきたいです。
32	絵画棟の油画アトリエは平日の夜19時までしか入室を許されていないため、大学に入っても、制作が限られた時間しか出来きない。また、長期休みに入るとこれまた使用出来ない。そのため、藝祭前も使えないので、藝祭に展示する展示物の制作の場所を見つけるのに苦労した。 大学に入って、やりたかった制作が制作場所を理由に満足したことが出来てない。油画の学生のほとんどはアトリエなどを借りているが、それはお金に余裕がある人たちだけに限られており、そういった差がこの一年を通して顕著に見られた。

33	<p>①アトリエの使用時間について 平日のみ19:00までというのは、時間的な制約が厳しすぎると考えます。安全管理およびスタッフの皆さんの労働時間等の面から決められているのだと推測していますが、19:00以降の夜間利用が可能になる仕組みが本当はないのかご検討いただけたら非常に有難いです。</p> <p>②自由な交流が生まれる場の不足について 自由に話したり、議論したりするための場が少ないように感じています。ふらっと立ち寄れて、そこで新たな交流が自然に生まれるような余白のある空間があると東京藝術大学全体として良い効果が生じるのではと考えています。</p>
34	<p>美校から生協がなくなるのどうなの？って感じ、音校行くの面倒だし昼にそんな時間ない、あといろいろよくわからん建物建てるのにお金かけてるなーって印象。</p>
35	<p>立体工房を利用したいですが、他の学年の課題と被ったり、卒制でずっと機械が使われてしまって、作れないことがありました。また、機械や場所が少ないのもあってか、とりあえず実験的に作ったりあえて失敗して、道具や材料のことを学んで製作をしたいのに製作相談等でコンセプトのことや知識がないことを言われてしまって、結局制作に行かせてもらえませんでした。気軽に使えない雰囲気があります。家ではできないことを大学で沢山学びたかったのでとても残念に感じました。</p> <p>取手校舎ならある程度自由と聞いていますが、交通費(往復2000円以上)や材料と作品の運搬費だけでもかなり経済的に厳しくなってしまうので、通いづらい状況です。</p> <p>さらに、休みの期間は工房が閉まってしまうので課題以外の制作がしづらいです。休みの期間こそ制作したいです。</p> <p>アトリエは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延長しても20:00に閉まってしまう ・電源が少ない ・アトリエでできることは結局家でやれる ・食事が不便(学食・生協は高いうえに混んでいて、コンビニは遠い) <p>等の理由であまり利用することはなくなっていました。現状だと大学に行ってもあまりメリットがないです。</p>
36	<p>平面工房や立体工房など、アトリエ以外での工房が長期休校期間になると一切利用できなくなるのが現状ですが、工房では外部の業者などより費用もかなり安くなるので学生にとっては死活問題となっています。(ちなみに私はデザイン科の者です。)</p>
37	<p>デザイン科のアトリエが基本18時で閉まり、延長しても20時で閉められてしまうのと、土日にかけてくれないのが、大きな作品を作る時の制作の妨げになっています。</p>

38	作品自体の費用もとても掛かるのに、設営に必要な物（暗幕、延長コード、ワイヤーなど）まで自費だと辛いです。 また、教室で設営、講評をするのだとしたら照明用のレールやコンセントの数の少なさなどは設備としてどうにかした方がいいと思います。
39	冬などエアコンをつけても部屋が寒い
40	中央棟などWi-Fi環境があまり良くない場所があり、校内でオンライン授業を受けたりブラウザを利用する作業をしたりする際に影響がある。
41	図書館については概ね満足しているが、17時以降に利用する際にカウンターで仕事をしている人（おそらく学生のバイト？）の会話がうるさく困っています。
42	図書館の資料を充実させてほしい（購入用の予算をしっかりと確保してほしい）
43	<p>アトリエが用意されていないとは入学前から知っていましたが、長期で安定して使える個人の作業スペースが設備として欲しかったです。（年度の初めに申請したら使えるものとかでいいので）</p> <p>学年の同期全員で使えるアトリエ(教室一個分で制作場所としては、個人が2m四方のスペースをとったら3.4人が人数の限界くらいの大きさ)はありましたが、物置化しており、そこを同期の人に話し合いを持ちかけて、作業場として使うには精神的な負担と苦痛がありました。</p> <p>申請すれば使える教室もありましたが、長期で使用することはできず、イベントごとに撤収をしなければいけませんでした。（入学試験ほどの大きいイベントならわかりますが、講評などにも使用。）機材や道具などを長期間置いておくことが出来ず、短期間で出たり入ったりしなくてはいけないため制作に身が入りませんでした。結果ずっと自宅での作業を余儀なくされました。</p> <p>個人の努力の問題だと言われるかもしれませんが、取手など広い環境があるなら、制度としてきちんと安定して制作利用できる空間をつくっていただけを望みます。油画専攻の知人は安定したスペースを学内施設に与えられており、安心した制作環境が保障されていました。もちろん学生の中には、学外の施設でアトリエを賃料を払って借りている人もいます。そういう選択をするのも個人の自由ですが、そのために学業の時間を削ってバイトをしなければならない美術大学の環境とは、何なのだろうと個人的には思っています。</p>
44	AMCなどの開室時間が朝11時?で、(大学はその時間から開いているのだし、)9時、10時くらいからからあいているといいのにと考えた。
45	食堂特に取手校区の食堂、営業期間が短いし、選択できる料理の種類も単一だし、量も少ない、あまり満足できない。
46	土日、夏休みや春休みも学生責任でいいので施設を利用してほしい。(暗室やスタジオなど)

47	学校生活の大半を絵画棟で過ごしておりますが、水道からお湯が出ることを切実に願っています。膠を扱うため頻りに利用するのですが、一部屋に1つの電気ポットだけでは不便に感じる事が多くあります。是非、水道設備にお湯の導入を検討お願い申し上げます。
48	雨漏りやカーテンが閉まらない等、最低限の不具合に対応していただきたいです。 希望をお伝えしても結局そのまま何も対応がなかったと聞いています。
49	美校側に大学生協がなくなってしまったことで、来年度の学生生活に支障をきたすのではないかと危惧しています。 美校の学食、キッチンカー等は決して安くはない値段ですし、選択肢も狭まるためわざわざ音校に行くことになると考えられ、非常に不便になると予測できます。(コロナ禍によって正門で学生証をリーダーにかざさなくてはならないことも不便さを増長させているように思います) 以上をふまえ、美校側に生協のような施設を設置する、学食の価格設定やラインナップを見直す、などの対応をしていただきたく存じます。
50	取手校地のアトリエの利用時間について大いに不満があります。制作にはまとまった時間が必要です。泊まり込みまでいかなくとも、生活のほぼすべての時間を制作に費やすことができなければ実技系大学の意義がありません。私は結果的に制作の大半を取手校地近くの下宿先で行っています。早急な改善を強く希望します。
51	研究室にはコピー機があるのに、プリンターできなくて困ります。 成績の出すことが遅くて不便です。特に1学年目の学生にとって、成績証明書がなければ奨学金を申請することが大変困ります。最初の学内選考でも優勢を保てません。
52	学食がやや値段が高い。 図書館資料を探す際に館内地図が分かり辛い。
53	制作環境（スペース）と設備がとても不十分だと思います。

54	<p>つい先日、芸大のピアノが学生たちになんの配慮もなく撤去される予告を受ける、という事態がクラスルームを通じて発生しましたが、これを日本最高峰の音楽大学様はどのようにお考えなのでしょうか？</p> <p>まず最優先すべきは学生が勉強する環境を整えることなのではないのでしょうか？</p> <p>あまつさえ学費が上がっているのにもかかわらず、音楽校舎にやけに凝った建物を建てるわりには、アップライトピアノ二つも維持できないとはどういうことなのですか？はっきり言います。なんとかしてこのピアノの撤去を中止してください。なんとしてもです。</p> <p>これこそ本当に芸大の、いや、日本の音楽文化を担うそれ自体の大きな恥となるでしょう。</p>
55	<p>先日3号館のピアノが撤去されると聞きましたが、なぜ弦楽器専攻の方にしか通知しないのでしょうか？練習室は全ての学生に使用する権利があります。全学生にメールでお知らせすべきではありませんか？</p> <p>また、図書館にかかる費用削減や冷暖房の使用制限などが行われているようですが、学費を上げたのになぜこのようなことになるのですか？値上げした分は何に使われているのですか？</p>
56	<p>練習室をもっと使わせてほしいです。私は作曲科ですが、火・金曜日しか使えません。加えて、火・金曜日は作曲科必修の授業やレッスンが実施される曜日のため練習室を使用する時間の確保が難しいです。同額の学費を支払っているにも関わらず、他科に比べて練習室を使える頻度が極端に少ないです。</p> <p>演奏審査前など練習室をどうしても使わざるを得ないときは、他科管轄の練習室を使わせてもらう、もしくはお金を払って外部の練習スタジオを借りるなどしている学生も少なくありません。これらはさまざまな面で本来ルール違反ですが、そうせざるを得ないのが現状ですし、試験の公平さに欠けています。</p> <p>2019年以前に入学したためコロナ禍前の練習室の利用方法を知っていますが、元に戻しても特に問題があるとは思えませんし、他音大は（もちろん消毒や人数制限をした上で）練習室の制限はほぼありません。</p> <p>どうして練習室をほとんど使えないまま3年も経っているのか、また練習室を使えるようになるのはいつなのか、知りたいです。</p>
57	<p>食堂の価格帯が学食にしては高く、気軽に利用しづらいつ感じています。学生が食堂に求めることは「安くたくさん食べられる」ことであり、おしゃれで高級であることではありません。</p>
58	<p>練習室の開放時間が長くはなく、また不自由。ピアノを撤去するなど、学費を上げたにもかかわらず学生の活動や能力向上の妨げになっていると考える。</p>
59	<p>もっと自由に練習室やホールを開放してほしいです。</p>
60	<p>トイレの水が流れにくいことと、雨漏りが気になります。</p>

61	<p>換気のため窓を開けているのかもしれませんが、冬場に5-109があまりにも寒すぎる場合があります。もう少し温度調節を適切に出来る機械を入れていただけるとありがたいなと思いました。</p> <p>また、練習室の制限はそろそろ解いてほしいなと思います。特に楽理科は2部屋しか使えない状況です。予約も紙に書くという状態ですが、せめてインターネット予約が出来ると良いなと思います。同じだけの施設利用料を払っているのに、コロナ禍になってからあまりにも不自由になりすぎて、学校で使えないからお金のかかる外のスタジオを取る、ということが何度もありました。</p>
62	<p>楽理科の練習室は2部屋ですが、競争率が高く、利用可能な部屋を増やしていただきたいです。また楽理科生は現在休日の練習室利用ができません。こちらは非常に問題なので、早急な解決を求めます。</p> <p>そしてサークル活動で部屋を借りる際、未だに顧問からの連絡のみの受付となっていますが、以前は紙に記入するのみでよかったです。顧問の先生がサークル活動に何か仰られたことは一度もなく、便宜的なものに過ぎません。かつてはコロナ対策をしていることを示す点で必要な措置だったかもしれませんが、もうその風潮は全国的に過ぎているのではないのでしょうか。他大学と足並みを揃えるなら、むしろフォームを作成していただいて、学生がそこに入力し、常時解錠の部屋を利用するぐらいが良いと存じます。</p>
63	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナで設けられた入構や練習室の制限を撤廃して欲しい ・ 校内在留可能時間を長くして欲しい ・ 登校禁止期間を短くして欲しい ・ AMCの閉室期間を短くして欲しい ・ 千住キャンパス教員室の機材を充実させて欲しい
64	<p>図書館に、アートブックだけではなく学術書や学会誌を購入する機会をいただけるとありがたいです。</p>
65	<p>オルガンが1部屋に3台あるせいで、1人が練習室を使っている間、ほかの2台が使われていないことになり、もったいない。オルガンは家で練習できない楽器で、副科の履修生も多いので、1部屋1台にすれば一度に3人練習できることになり、1人あたりの連絡時間も多く確保できると思う。</p>
66	<p>練習室が自由に使えるようにしてほしいです。現在作曲科は、火金のみの貸出し対応になっており、貸出時間帯も授業の時間に考慮して設置されていないのにも関わらず、途中入退室は禁止されているため全く使えません。</p>
67	<p>ホールを使っていない時に少しでも使えるようになるにとっても勉強になります。</p>
68	<p>練習室をより多く設備、ホール館のピアノも状態の良いものに取り替えてほしい。</p>

69	<ul style="list-style-type: none"> ・弦楽科の伴奏合わせの部屋のピアノの調律が酷い。練習にならない。 ・練習室の管理がされていない。消毒セットなど。 ・室内楽科の助手がかなり高圧的な態度で学生に接している。
70	<p>建物全体が冬場は寒すぎます。また弦楽科の暖房が本当に汚いです。いつから掃除や点検が入っていないのかわかりませんが、異臭もします。が何年経っても状況が変わっていないように思います。また弦楽科のピアノが撤去されることについて、学生に対し何の知らせもなく決定されとても残念であり無念です。</p> <p>他に削減できること、打つ手がなかったのか悔やまれます。</p>
71	<p>他音大は外部生でも合わせなどで入りやすいが、藝大は全く入れず他音大の学生との交流が全くなく閉鎖的な点が国立芸大としてふさわしいのか疑問な点である。</p> <p>学部入試や院試などで学校に入らない期間が長く、その間に本番のための合わせをしたくても使用できず料金を払って使うスタジオに頼らざるを得ない状況を直して欲しい。学費を払って学ぶ機会を欲している学生としては非常に不満な点である。助手の出勤期間しか練習室が使えないことも同様に学ぶ機会を奪われている。</p> <p>Wi-Fiが一度接続したことがあると次回以降使う際に自動で繋がるが、ログイン画面でパスワードを入力しないと正常に作動せず、また、そのログイン画面が表示されず正常に作動されないことが多いのが不満な点である。</p> <p>練習室のエアコン内に大量のゴミが入っていたり床に大量の埃、食べかすがあり生徒自身も掃除ができるよう箒など対策をしてほしい。</p> <p>音校、美校どちらも学食の料金が高く、それにも関わらず味がキャッスルや大浦食堂の方が良かった。美校のようなこだわりを持ったメニューにして料金が高くなることを学生は望んでいないと感じる。音校に至っては、繁忙時間に作り置きでご飯などが置いてあるが完全に冷めているものも少なくなく非常に不満である。</p>
72	<p>大学の経費削減のため練習室からピアノを撤去するのはショックでした。</p>

	<p>財政難は理解できますが、そのための過度な暖房の節約などは体調面に影響があります。私たちは施設費を含む他の国立大学より高い学費を払っています。5-109と憩いの場は空き時間をつぶせる数少ない場所ですが、今はとても寒く課題に集中して取り組める環境ではありません。学習に適する最低限の環境は整えて頂きたいと思います。</p>
73	<p>また、学習に欠かすことのできない楽器、図書資料などの予算を削るとするのは、藝術大学として非常に理解しがたいことで、危機感を覚えます。大学は私たちの大切な学びの手段です。そこまですなければならぬ状況なのであれば、ここを学ぶ場としている身としては、私たちの学費はどこにどれだけ充てられ、何がどれだけ足りていないからこうなっているのか、それ相応の説明を受けたいと考えます。大学は財政難なのに、大学内には高いコストをかけた新しい建物も建ちました。どうなっているのかなという疑問はあります。</p>
74	<p>練習室をもっと使えるようにしてほしい。 4学年で2部屋だと、使いたいときになかなか予約が取れず、十分な練習時間が確保できない。</p>
75	<p>財政難は理解できるが、他の国立大学に比べて学費が高いにも関わらず、図書館の予算削減やピアノの撤去（ここは藝術大学です）は納得ができない。その上に、学生に対して十分な説明がないのは、学生に対して説明責任を全く果たしていない。（そもそもそのような形での予算削減は「日本唯一の国立芸術」大学としていかなるものか。）</p>
76	<p>千住キャンパスのWi-Fiがまだ繋がらない。オンラインでしか行わない授業もまだあるが、千住キャンパスではgeidai-wirelessもeduroamも繋がらない時間が多く、まともに授業を受けることが不可能である。</p>
77	<p>空調設備はもう諦めています。練習室が1週間前に申請しないといけないなど、利用にあたってのルールが厳しく、自由に使えずとても困っています。4月からはコロナは5類に引き下げられるので、コロナ以前と同様に練習室が使えることを期待しています。</p>
78	<p>ピアノ科の練習室を増やして欲しい。また、鍵を声楽や弦のように常時解放にして欲しい。</p>
79	<p>練習室をりぎぶろうで予約してもキャンセルせずに使っていない人がいる場合の対処法を定めてほしいと思います。（10分越えても使っていない場合は使用して良いなど）</p>
80	<p>H-102A.B、H103のアップライトピアノが経費削減で撤去されると伺いました。よく利用しているので、3つ全部撤去されてしまうのは、悲しいです。撤去しないで欲しいです。</p>

81	<p>先日のピアノ撤去の話もそうですが、詳しい状況を知らない私からすれば藝大にはあるまじき話ではないでしょうか。</p> <p>奏楽堂の空調が壊れている話や、千住7ホールの空調も全く効かないものなんとかして欲しいです。光熱費等かさむと言っておきながら、新しい建物を建てるなど意味不明です。もちろん学食ができたのは嬉しいですが、ここは芸術を学ぶ場所なのでもっと「直接的に」我々にプラスになるようにお金を使っていたきたいです。それからお金がないのなら学費等を上げる事よりももっと国から手伝ってもらえるようにアピールしていただだけませんか。独立行政法人だどうだかわかりませんが、国立としてもう少し頑張っていたきたいです。</p>
82	<ul style="list-style-type: none"> ・学費が上がったにも関わらず、コロナ以前よりできることが限られていることがとても不満です。 ・守衛所の学生証をかざす作業は意味がない上に、雨天の大荷物の際は大変煩わしいです。 <p>1回で反応しない時もあり、続行するならメンテナンスをして欲しいです。</p>
83	練習室をもっと解放して欲しい。どの科も常時解放して欲しい。
84	弦楽練習室の利用時間を3時間以上にしていきたいです。
85	<p>作曲科学生なのですが、授業時間外に滞在する場所が少なく感じます。割り当てられているピアノに部屋は一室だけ、特にアトリエのようなものもなく、憩いは常に満席で、食堂も一定の時間を過ぎれば閉じてしまう。仕方なく図書館にすることが多いのですが、課題などをやる時に友人などの助言を受けながら一緒に取り組みたい時もあります。しかし今の状態ですと、図書館では喋れませんし、他にも学内で滞在する場所がありません。学校周辺にも滞在できる飲食店は少なく、またあっても商品単価が高くて出費が嵩んでしまいます。もっと学生が自由に集い滞在できる空間が増えることを希望します。</p> <p>また、空調設備を増強していただきたいです。冬場や夏場となると、憩いなどの気温が滞在に適さないものになっています。特に冬場の寒さが酷く、校舎にいる時は、教室内であろうと上着を常に着用しても寒いと感じるほどです。学生生活のためにも、授業以外にも過ごしやすい環境を作っていただきたいです。</p>
86	<p>私は作曲科に在学しております。</p> <p>作曲のピアノ練習室が週に2回だけ、1週間以上前に予約しなければならないことに不便さを感じております。</p> <p>他の科と同等のシステムを作っていただけたらありがたいです。</p>
87	練習室の掃除がおそらくされていなくて汚いので清掃してほしい。または掃除したい。
88	声楽練習室の譜面台が壊れている部屋がいくつかあるので、できれば壊れていない譜面台を設置していただきたいです。

89	<p>練習室が少なすぎます!!!練習したいのに出来ないという現状は、本当に辛いです。また、登校禁止期間の練習場所に困っています。</p> <p>経済的な問題で実現は難しいかもしれませんが、練習室のための別棟を建てるなどして対応していただきたいです。</p> <p>上野には、美校と音校で学食が2つありますが、どちらか1つだけで良いと思います。</p> <p>そのスペースを練習室として使う方が、学生にとってメリットが大きいのではないかと思います。</p>
90	<p>ミーティングルームのような、学生が会議や学習会などを自由に開催できるスペースがもっとあると助かる。空き教室などの積極的な利用を認めてほしい。</p>
91	<p>自学スペースを増設していただけるとありがたいです。ベンチなどの配置数を増やしていただけると、座学に励みやすいなと考えています。</p> <p>スペースの問題で難しいと思うのですが、机もあると尚嬉しく思います。</p>
92	<p>もしできたらですが、5-109の講義室が寒いことがあるので、もう少し暖かいと嬉しいです。</p>
93	<p>空調をどうにかしてほしい。夏は暑すぎ、冬は寒すぎる。</p>
94	<p>大学の予算削減により弦楽科の練習室2つのピアノが撤去される話、学生に詳しい説明がなく納得ができない。</p> <p>国際交流棟などの新しい施設(寄付から成り立っているにしても)を建設するよりも今ある施設や設備等の改善、充実を要望する。</p> <p>美校の学食、食材にこだわるより値段と量を改善して欲しい。</p>
95	<p>先日、弦楽科練習室のピアノが撤去されるとの通知がきましたが学生のことわりを得ての撤去でしょうか。私の方にはそのようなことわりは一切なかったように感じます。またハープ科のピアノも撤去とのことですがこちらに関してはピアノがないと本当に困るという声を実際耳にしております。そのような学生の声聞き入れていらっしゃるのでしょうか。そこまで経費削減に力を入れるのならば音楽学部の食堂を建て替えた意味がいまいち分かりません。美術学部側の食堂だけで充分だと思います。そして図書館の購入費削減ときてるそうですが、学生からしたら図書館は貴重な情報収集の場です。大学なのになぜ学びの場を奪っていくのでしょうか。全くもって理解できません。経費削減の措置を取られるのは構いませんが措置内容を改めて検討していただく、もしくは学生にも問いかけるといったことをしていただきたいかったです。知らず知らずのうちに大人が事を進めていることによりかなり学生は頭にきています。少しはご理解いただきたいです。</p>
96	<p>ハープ練習室のアップライトピアノが経費削減のため撤去されてしまうことが悲しいです。よく利用するので撤去しないで欲しいです。</p>
97	<p>管楽器は練習室の利用に制限がなく取りたい人が好きなだけ取れるのですが、他の科の話を聞いていると制限がひどいとのことでした。管楽器と同じように練習室の解放時間をどうにか増やしてはいただけないでしょうか。</p>

98	練習室が少ないです。国際交流のための施設や食堂の改築などどうでもいいので練習室を建ててほしいです。ピアノを売ったりするのもやめてほしいです。学費を値上げしたのにその資金を学生の教育に還元しているとは思えません。
99	本当に切実に。藝大の練習室語りていません。 私は学部1年ですが、藝心寮に落ち、それが3/16に分かったのでそこから家探しを始め、音出しのできる物件がもうほとんど無く、音出しのできない学校から比較的近い物件を選びました。そのためどうしても平日休日関係なく大学に練習しに行くのですが、あまりにも練習できる場所が少ない。結局練習できない。なんともどかしいことか。日本一の国立芸術大学とは思えない環境です。 資金が足りていないのは、先日のピアノ撤去の連絡なども踏まえ承知しておりますが、どうか、どうか練習室の充実をもう少し真剣に検討していただけないでしょうか。本当に心からのお願いです。それだけです。どうかよろしく願いいたします。
100	管打楽科練習室を増やしてほしいです。
101	練習室の数が少なく、予約が困難な状況である。また、少し大きな部屋ももっと気軽に使えるようになると嬉しい。 また、学校に居れる時間ももっと長くいただけると、練習時間も確保しやすいです。
102	私立の音大に通っていたこともあり、練習室の充実度に差を感じます。 もっと気軽に学校に来て、練習できる環境が欲しいです。
103	所属している科によって練習室の使用法や使える数に格差がありすぎる。 それぞれの科の独断で不自由を抱えるのはあまりに酷いし、基本同じだけ学費を払っているのだから、そのようなことをするのは認められないと思う。早急に改善を求める。
104	コロナが5類に引き下げるといいたいので、練習室の人数制限をなくしてほしい。また、練習室の使用制限が各科ごとで違うというのも疑問。何か理由があるならそれを知りたいし、ないなら大学としての練習室の使い方と統一できると良いなと感じる。 それとできれば練習室を増やしてほしいです、
105	まず調律の整ったピアノを入れてから名建築家の学食を建ててほしいです。前者が無いのに後者は要らないです。

106	<p>保健管理センターについてです。</p> <p>以前、音声トレーニングセンターでの授業中に倒れてしまった生徒がいて、保健管理センターに電話したところ「音トレの場所がよく分からないので保健管理センターまで迎えに来てください」と言われ、生徒が倒れてから結構な時間が経ってからセンターの方が到着しました。</p> <p>その時、倒れた生徒は幸い大事に至らなかったのが良かったですが、もしも自分が急病になった時に保健管理センターに電話したにも関わらず、場所が分からないなどの理由で全然来てくださらなかったら怖いなど不安になりました。</p> <p>保健管理センターの方が学内の地理を把握し、急病人が出てしまった際には迅速に駆けつけることができる体制を整えてくださるよう、お願いしたいです。</p>
107	<p>学内で人が倒れていたために保健管理センターに電話したことがあったが、〇号館の何階と伝えても「場所がわからない」とはどういうことか。重い症状ではなかったからよかったものの、緊急性がある場合だったら、生命に関わる。</p>
108	<p>楽理科の練習室が少ない。4学年で100人弱が利用する可能性があるにも関わらず2部屋しかないのは少なすぎるのではないか。また予約やキャンセルがしづらいため、ネットの予約システムの利用等を検討してほしい。</p> <p>また図書館で新しい書籍の購入が難しくなると聞いて驚いた。</p>
109	<p>ほとんどの講義室にピアノがあり、また、使用していない時間が多いにも関わらず、練習が出来ないのは残念です。</p>
110	<p>声楽練習室の壁にある落書きが気になります。おそらく学生が書いたものと思われ、場所を提供していただいているのにも関わらず、申し訳ない限りです。私自身この行動に対する憤りと呆れがあります。書いた人に代わってお詫びを申し上げます。</p> <p>恐れ入りますが綺麗にしていただけたら嬉しく思います。</p> <p>また、練習室を使わせていただける時間に限りがあり、寮では練習しにくく、家でなかなか練習できないものですので時間に制限があるのがとても窮屈に感じてしまいます。申し訳ございませんが時間に関してもご検討いただければ自分の実技により集中して伸ばすことができます。要望が多くはございますが、よろしく願いいたします。</p>

111	<p>●廊下、階段等の電球が切れすぎている。 過去に盗撮や窃盗が起きているが、暗い場所では余計に起こる気がするので、早期修繕を願う。</p> <p>●図書館のゲートが故障していて不便。このために、いちいち学生証を取り出す手間、また、ゲート開閉系の配置などの無駄を考えると、複数箇所ゲートを作る必要があるのでは無いかと思う。</p> <p>●守衛場での入校管理、谷中側、体育館側に学生証をタッチするゲートを作れば良いと思う。これに関しても、不便であるし、2台でも並ぶことがあるのに、片方が故障したりすると余計に時間の無駄。</p> <p>●芸大wireless・練習室ネット環境の問題、各教室でネットを使用した授業をする際、不安定な繋がらないWiFiが多すぎる。藝大wirelessも2種類あるようだが、切り替わる場所で作業すると不安定で繋がらなくなることがある。</p>
112	<p>声楽科の人数に対して使える練習室の数、時間数が少なすぎるのをどうにかして欲しいです。一番人数が多いのにも関わらず個人利用できる部屋が18(うち週に予約できる枠は週に5時間)、ピアニストとのリハーサル利用ができる部屋が6(うち週に予約できる枠は2時間)はどう見積もっても少なすぎます。54人×4学年、院生も考えれば250人近く在籍しています。特にピアニストとのリハーサル利用ができる部屋が少なく、他科管理となって鍵だけ閉まっている無人の部屋を尻目にリハーサルができないこともあり、非常に不満に思います。</p>
113	<p>寒くていられない部屋があります。 また、練習室が少なく苦勞しています。コロナ前のように解放していただきたいです。</p>
114	<ul style="list-style-type: none"> ・音校側に生協がないのは意味がわからない。 ・コロナ禍でかなり施設が充実したように見えますが、一番大学入れなかった時期に大学院の単位を取りきってしまったので、対面授業になっても大学に行く用がなく、利用できなかったのが残念です。 ・学食がリニューアルして、ヘルシーな料理になったのが嬉しいです。
115	<p>練習室のピアノが予告なく撤去されて練習室ごと使用不可能になったにもかかわらず、何の説明もないことが納得できない。</p>

116	<p>いまだにコロナの追跡調査を理由として練習室やアンサンブル室を開放していないことをいい加減にやめてほしい。社会状況に比べて、大学内での感染対策は過度であり、実効性のない建前になっていると感じる。特に接触追跡は現実的に不可能であり、大学が責任を負う必要はないのではないと感じる。</p> <p>食堂や講義室での着席制限を撤廃してほしい。小中学校では文部科学省から黙食をやめる通知があったのに、大学では未だに実効性の疑問視される建前の感染対策が行われていることに強い疑問と不満を感じる。</p> <p>演奏会などで感染対策を理由とした完全予約制を半ば強制することをやめてほしい。また、座席制限や住所の収集も世間の演奏会状況からは隔絶しており、早急な撤廃を求めたい。</p> <p>体育館と音校を繋ぐ門を開放してほしい。</p>
117	<p>音楽学部にいつでも使える浄水器を設置してほしいです。sdgsが叫ばれる中、ペットボトルばかり販売しマイボトルを促進しないのは大学の方針としていかがなものかと思います。</p> <p>また、学生が自由に使える電子レンジを設置してほしいです。他大学では多くの大学で設置されています。学食を日々使うほど経済的に余裕のない学生が、自分のお弁当を温かく食べられるようにしてほしいです。また近年コンビニでも</p> <p>冬になってから、学内がとても寒いです。先日第六ホールで発表がありましたが非常に寒く学外からのお客さんもコート・マフラーをしている状況でした。また、一号館の机のあるコーナーも、数少ない憩いの場であるにもかかわらず、上着を着ていても手足が冷えるほど寒いです。経費削減のため仕方ないのかもしれませんが、必要な場所では温度を上げるべきだと思います。</p> <p>こういった学生の生活環境についての意見を述べる場が、日頃ないのも問題があると思います。隔年アンケートではなく、常時意見を学生が提出できる場(アンケート)、投書箱などを設けてほしいです。</p> <p>食堂、生協にも同様に、投書箱を置くべきだと思います。他大学出身ですがそのような投書箱は常時設置されていました。</p>
118	<p>構内に暖かい場所を作ってほしい</p> <p>登校すると体調を崩します</p>
119	<p>練習室の空調が集中管理になっていて、適切な環境で練習することができない。レッスン室のドアが壊れたままになっていて危険だと感じる。</p>
120	<p>最近のニュースでも話題になっているように、予算が</p>

121	現状では保健管理センターやキャリア支援センターなど重要な機能が上野キャンパスに集中しており、千住キャンパスに通う学生はそれらを利用するためには上野まで出向かなければならないことを不便に感じることもある。千住キャンパスにも医務室があるとはいえ開室状況がわからず、あまり気軽に利用できるものではない。また学生食堂などもなく近くのコンビニなどで昼食を調達することが多い。上野キャンパスや取手キャンパスのような本格的な食堂は望まないが、購買のように校舎内で食べ物を購入することができるようになると嬉しいと思う。
122	<ul style="list-style-type: none"> ・4階の小練習室のエアコンが少なくとも10年近く前からバキバキに壊れて剥き出しになっています。(使えてはいますが…) ・上野キャンパスで演奏に使用できる音響設備がどこで借りられるか、もう少しわかりやすくしてほしいです。 ・音楽学部棟入ってすぐの体温計はとっくの昔から壊れています。感染対策が形骸化しているように思います。
123	音楽学部内のキャンパスにおける、かつての食堂「キャッスル食堂」がなくなり、新たな食堂である「芸大LIVING」が出来ましたが、その日替わりランチの品質の内容が、以前より低く、とても残念です。冷凍食品を温め直ただけだと感じられるハンバーグやゆで卵の形状や味、これまで食べたことが無いほどの質で、本当に驚愕しました。学生の経済的な状況や健康状態向上のために新設された食堂ではなかったのかと、とても残念に感じています。簡易的な食堂となり、人との接触を出来る限り少なくした接客方法や、食堂の利用法は目に入りますが、大変残念なことに、学食から安らぎの空間や温もりは感じられません。どうか、これから少しでも見直しをして頂きたいです。もっと、お金の事だけじゃなく、人と人が繋がる場所として、真剣に考えて頂きたいです。ご意見させて頂き有難う御座いました。
124	機材が古く、それらの起動のために授業時間が削られる。
125	横浜中華街校舎は制作のための施設として適していない
126	正直ピアノが無くなるのは本当にまずいと思う。国際交流拠点を作る必要は本当にあったのだろうか？昔の大浦とキャッスルが好きだった。昔の藝大のままでいいです。図書室も附属高校の時は通っていた。今は行くメリットが正直ない。蔵書少ないし。そこで予算削減するなら国際交流拠点って必要だったのでしょうか？とりあえずピアノを返して欲しい。

3. 大学全般について、気づいた点やご意見、ご要望がありましたら記入してください【自由記述】	
1	学費が増えたにも関わらず、美術学部は何も恩恵を受けられていないと感じる。4年間在学したが、特にアトリエが長く使えるようになったわけでも、機材が充実したとも感じない。大阪プリンターは常に予約でいっぱい、余裕を持って利用する計画を立てることが厳しい。自身の所属するデザイン科では、材料費・印刷費の値上げが多く、学生の大きな負担になっている。値上げした分の恩恵をしっかりと受けられる大学になれば学生も納得すると思います。
2	セクハラや性犯罪に対する対応が極めて甘いです。わたしの友人は同級生から深刻な性被害に遭い学生課に相談しました。学生課のハラスメント担当の方は大変親身だったと聞きますが、教授や助手間とハラスメント担当の繋がりがほぼなく結局教授との対談もしましたが泣き寝入りを決め込むことになりました。加害者の生徒は特に罰則もなくのうのうと登校し、被害者生徒の前でも平気で姿を現します。相談員の方曰く証拠があれば刑事事件にできる内容とのこと。生徒間での性被害に対するペナルティをルールとして設けて頂きたいですし教授や助手さんももっと知識を持っていただきたい。あまりにも古い対応です。
3	大学全体としてのスケジュール公開が遅すぎることを大変不便を感じている。 新学期(4月)からの全体スケジュールがギリギリになるまで公開されないことにより、バイト先のシフト申請や仕事のスケジュールを確定出来ないことから、毎年学生側が各所に謝りながら調整している。年間の予定の決定に時間がかかるだろうことは承知しているが、それならばせめてひと月先(4月分)のスケジュールだけでも先行して(3月初旬ごろには)公開して欲しい。
4	はやく態度の悪い教員や職員を総入れ替えして欲しい。パワハラに耐えられない。
5	学食が高くなってしまったと感じる。凝ったメニューは出さなくて良いので安く提供してほしい。 生協も小規模なのは仕方ないが営業時間が短く不便だった。

6	<p>授業内容に不満があり指摘しても生徒の声を取り上げてもらえず、改善されていない現状だと感じている。とくに学生主体として見た時の必修授業カリキュラムの充実度や制作、その他学びの場としての体制がとても充実しているとは言い難い。教えてもらう為に行っているわけではないが自ら学びを勝ち取る場だと仮定したとしてもお粗末な授業カリキュラム。また、授業で最終的に出来上がった成果に対する評価やそのための評価基準が明確でない場合が多く、殆ど教員（教授）たちだけのブラックボックスで操作されていると感じた経験が何度かある。身近な存在として教育助手に相談しても、生徒側の立場に対して理解しようとする姿勢を示さず、教授や学校側の規則（問題になるのが面倒なのか、怠慢に見えることもしばしばある）ばかりを気にして話を聞いてもらえないこともあった。助手の役割がいまいち明確でないのだが、生徒側の声を拾い上げることも少しは行ってくれないのではと感じる。（もちろんそうして下さっている助手さんも数名いて助かっている。だがそういった人ばかりが信頼され、どんどん生徒に頼られたりすることによって負担が目に見えて偏っていつている。助手は限りなくグレーな存在に見えるからこそそういった点は大学側としても明確にした方が良いと感じる。）</p>
7	<p>取手校地に通う人間にも受けやすい授業や設備をください。</p>
8	<p>先端芸術表現科3年のカリキュラムが過酷です。朝早くから夜8時まで授業時間外にも関わらず作業をさせられます。グループワークの為、サボる生徒がいることは承知のはずですが、成績評価は自己評価。有り得ません。</p>
9	<p>大学の設備や環境の恩恵がほとんど受けられていないと感じる。 学費は高いとは思わないが、上記のようなことから納得感があまりない。</p>
10	<p>絵画棟の裏にある通用口を使わせて欲しい。日本画専攻の人が通う画材屋さんに行く際に絶対に通りたい道なので。 キッチンカーではなく、コンビニのようなもっと充実した売店が欲しい。</p>
11	<p>アトリエ使用時間が短すぎる。19時に生徒は締め出されるが、19時過ぎても教授達は制作をしていてとても不公平だ。国際交流、ハラスメントよりも先に、まずは生徒の制作環境を気にして欲しい。</p>
12	<p>話しかけ辛い 授業料が高い</p>
13	<p>講評は他の学年と被らないようにしていただけると嬉しいです。</p>
14	<p>公欠や授業スケジュールなどのシステムに関する理解を教員にも共有してほしい。</p>
15	<p>美校の生協を無くさないで欲しい。移転する目的が分からない。</p>
16	<p>ハラスメント対応を充実してほしい まだ相談後に教員との関係に影響が出るのではないかと不安で相談できない</p>

17	大学の予算が足りずにカツカツなのは承知しているが、なぜピアノの維持ができず、本も購入できないのに新しい建物を建設したのかが腑に落ちない。非常勤講師やインストラクターが首切りされているし、閉鎖に追い込まれた事業があるとも聞いている。予算の優先順位がおかしいのではないか。
18	<p>受験・入学・授業料免除申請の手続き書類について 手数料、対応時間の負担が大きいのでデータのみでの送付を検討いただきたいです。 またPC上での入力がかたくできない箇所があり、印刷し手書きする必要がありました。 せめてそのまま出力できるようにデータ形式を整えていただきたいです。</p> <p>夏季休業中に篠田さんが逝去された件について 私は篠田さんの油画第3研究室に在籍しています。 油画の教授や助手からは夏季休業中に面談、後期に入り指導方針等の説明を受けましたが、大学から後期が始まる前に何もお知らせがなかったのはどのような理由があつてのことなのでしょう？ 研究科とは別に大学組織として、この件についてご提示があるのはいつ頃になるのかご教示いただけますでしょうか？ どうぞよろしく願いいたします。</p>
19	<p>外部からの講師（特任教授）の質がいいと思えない人がいる。 油画に関しては女性の批評家の人を入れるか呼んで欲しい</p>
20	<p>実技研究室の教員が事務仕事などが忙しく、学生への技術指導などが不十分だと感じる。 各学生への指導の偏りがあるように思うことがある。</p>
21	教員からのパワーハラとアカハラないように
22	<p>5人で一つの部屋を使うなど、アトリエが狭い。 取手なので食事等生活を工夫しなければならない。インスタントばかりで体調管理が大変。弁当屋や、夜まで開いてる売店が欲しい。自炊可能などの許可がほしい。</p>
23	オンライン授業だと、先生に一度も会わずに終わることがあつて悲しい。画面上に顔すら出さない先生もいて、最後まで「人」が見えない。

24	<p>これも厳しいかもしれませんが、大学の伴奏助手の扱い（主に給与など）があまりにもひどすぎます。</p> <p>たしかに費用の削減などもあり、仕方ないかもしれませんが、でしたらせめてもっと外部からの伴奏ピアニストを受け入れるルール作りを再び設定して頂きたいです。</p> <p>また、各楽器の試験の長さをもう少し長くしていただきたいです。</p>
25	<p>重要なことは全学生にメールで通知してください。SNSやニュースで初めて知ることが多すぎます。宜しくお願いいたします。</p>
26	<p>音楽学部は、科によってホールの使用の自由度が異なるが、いかがかとおもう。</p> <p>作曲科は陋習とアカデミズム的権力とに堕していて、学生の自由な創造と科を横断した学びとを著しく阻害している。さらに、それを自覚していない点に根本的な問題がある。体制を一新するべきではなからうか。</p>
27	<p>作曲科の助手からとんでもなく夜遅い時間にメールが来たりしていると聞いたことがあります。明らかに仕事過多ではないかと感じます。また、部会から学生への不当な決定事項の押し付けもあるように思いました(今年度に限らず)。</p> <p>また、このアンケートが学籍番号記入制であることにより、本心からの回答を阻んでいるように思いました。私はもう来年度以降大学にはいない予定ですのでこのように書けますが、進学予定だったり学校でのなんらかの賞をもらうべく頑張っている学生は思っている通りの記述が難しいのではないかと思います。科や学年、程度の縛り(どれも任意)で答えさせるべきではないでしょうか。</p>
28	<p>作曲科管轄の練習室予約システムが、必要以上に厳しいと感じています。1週間前までに予約、1週間以内の自己都合によるキャンセルはペナルティが課されるのですが、予定はどうしても変動してしまうことが多いのでなかなか予約できません。作曲科とはいえピアノを練習したい学生は多く、家に十分な練習環境がある人ばかりではありません。私も上京時、大学で練習できると考えていたので、家には簡易的なピアノしかありません。ピアノの本番も頻繁に抱えているので、もう以前のように、大学で自由に練習させていただきたいです。</p> <p>また、作曲科の審査会や演奏会での「学生代表」のシステムですが、学生としての判断では難しい懸案に忙殺され、様々な調整を経て心を病んでしまいました。助手からのご連絡が深夜に来ることもあり、業務体制としていかがなものでしょうか。</p>
29	<p>もっと教育機関としての自覚を持ってほしい。</p>
30	<p>教員採用試験対策ができる環境が欲しいです。</p>

31	<p>大学の友人でうつ病になり休学をした人が何人もいます。私も4年生であるここ1年はとても厳しかったです。本来なら3年生までのうちに、同期とさまざまな経験をしていろんな話をして結束し、4年生はそれぞれ違うことを研究しつつも一緒に乗り越えるという感覚になれたはずと思うのですが、今年はほぼ個人戦でした。論文に向かっていたら突然自分が自分でなくなる感覚がして、ひとまず夜風を浴びようと深夜に外出していました。病院が助けてくれると思って家を出ましたが、何とか冷静さを取り戻して帰宅しました。しかしそこから全てが鮮明に見えるような感覚になり、情報量が多くなり判断できなくなり、涙もとまらず、でも論文を仕上げなくてははいけない。とてもとてもつらかったです。提出後に色んな友人に連絡をとり、正直に打ち明けて少しずつ元気を取り戻してきました。来年は1、2年の華やかな時期に対面の学生生活を送ることのできなかつた世代が4年生になります。大変心配です。私もサークルの方で居場所を作ったり、楽しい企画をしたりしていこうと思いますが、大学の方でも、こころの問題について、積極的な呼びかけをして頂きたいです(友人と過ごす時間は持てているか？相談できる身近な人はいるか？そのように思うことは当然である、気晴らしの重要性など)。</p>
32	<ul style="list-style-type: none"> ・大学からのメールの件数が多すぎる。不備による再送もやめて欲しい。全員に関係がある訳ではないメールは、教員室や各センターからそれぞれ出すのではなく、情報をまとめて1週間に1通程度にして欲しい。 ・藝大メールアドレスだけでなく、予備メールアドレスにも大学からのメールが届き、2重になっている。配信停止ができるようにして欲しい。 ・申請全般、オンライン化をして欲しい
33	<p>国からの予算が削減され、電気料金が高騰している状況で、大学運営のための予算を獲得することが非常に厳しいのだと思います。SDGsや社会連携のプログラムを通じて資金を獲得するしか方策がないことも合わせ、苦しい社会状況だと思います。しかし、もう少し学生に直接関わる部分に予算を割いていただくと大変ありがたいです。</p> <p>ハラスメント防止研修を外部委託し、動画講義を設けていると思います。動画は啓発的な内容を含んでいますが、実際には全く役に立たないのではないかと感じました。大学全体としてハラスメント対策にとりくんでいるというアリバイ作り程度に考えているものだとしても、もう少し実効的な内容のプログラムにいただくと安心できます。</p>
34	<p>憩いの場がもっとあれば嬉しく思います。</p> <p>また、学外の学生を学内に入れて一緒に練習ができるようにしてほしいです。</p> <p>学外の学生との交流が全くなく閉鎖的だと感じているからです。</p> <p>何卒よろしく願いいたします。</p>

35	<p>音楽の実技試験は年間数少ないですが、発揮できたところ、改善しなくてはならないところ、担当教官だけでなく色々な先生から講評をいただきたいと思う人が多いと思います。聞きたい人の中には試験の間の休み時間の出待ちとかで聞く人もいれば、予定がありその日に聞けない人もいます。あと、先生によっては敢えてその日生徒と会話しないようにしてる人もいます。</p> <p>講評知りたくない人もいますが先生がたの判断を参考にしたい人の方が多いと思います。</p> <p>自分は試験の後、学外の活動のために講評を聞けなかったようなとき、担当教官には勿論ききますが、担当教官からも聞いてみなさいといわれ、連絡先を知ってる担当教官以外の先生にメールでお伺いしたりしました。お忙しいのと記憶が大勢の生徒の試験をされてるとだんだん記憶がなくなるのもわかるのですが、返事いただいたり、返事いただかなかったり時によりまちまちです。</p> <p>当日聞ける人は先生出待ちして、片っ端の先生から聞く人もいます。当日聞ける人しか聞けない、とかではなくフォーム等で先生の名前がわからないようにしてもいいので一言二言は返事がもらえるようにとかできたらいいのにと思ったりしました。それか、担当教官を通して他の先生の意見をもらうように決めるとか。不公平もないようにしてほしいと思いました。</p> <p>なかなかうまくいかない時ほど色々な先生の講評が欲しい人多いと思います。</p>
36	<p>練習室の使用時間を延長してほしい。少なくとも22時まで使用したい。音大対応物件でない学生にとっては痛手である。</p>
37	<p>非常勤講師が学事暦を全く把握していない様子で、夏休みはいつからか尋ねてきたり、本来授業がないはずの期間に授業を行おうとしたりしてくる。こちらは学事暦に合わせて予定を組んでいるし、欠席扱いにはしないからと言って授業内容を聞けなくていいわけではない。基本的な連絡は本当にちゃんとしてほしい。</p> <p>また、急に都合が悪くなってオンラインに切り替える先生もいるが、今年度からそれはできないことになったはずである。切り替えるにしても早く言ってもらわないと、授業がないのにキャンパスに来てしまうこともあり困る。ましてや千住キャンパスではWi-Fiが全然繋がらないので、家で受けた方がいいか等を判断する時間が必要である。</p>
38	<p>千住キャンパスの事務員さんの対応が酷いです。こちらから意見をすると逆ギレされたり、問いかけに無言でいたりそもそもの態度に不安があります。教授や教員室の助手さんとは密にコミュニケーションが取れる反面、事務員の方はこちらへの理解がないのかと思ってしまいます。</p> <p>コミュニケーション以外にも、身なりに関してかなり髪の毛がベタベタな様子の方がいます。清潔感にとっても欠けていることと、外から一番最初に話しかけられる場所に座っているため不快です。またその方に、逆ギレされました。</p> <p>卒制で事務とのやりとりをしている先輩方も、話が通じていないや、こちらの話をもっと聞いてくれないと困っている、そのため優しく対応してくれる方にのみ話をしているなどと言った実体験がSNS上で話されています。そもそもの体制を見直してほしいです。</p>

39	室内楽教員室の対応が悪い
40	<p>弦楽室内楽教員室様のご対応について、いつもご丁寧に練習室を確保してくださったり、練習室使用の時間制限の緩和を行ってくださったりと、学生生活の充実を図ってくださりお世話になっております。本当にありがとうございます。</p> <p>学部1年生の時に、学部2年生に進級した際の室内楽のメンバーを自由に組むのですが、その情報開示をもう少し早くしていただき、呼びかけをもっと行っていただきたかったと思います。</p> <p>大学に先輩がいらっしゃる方や、高校以前からの知り合いがいらっしゃる方などは、学部2年生以降になると自分たちで室内楽を組むというのを、室内楽教員室様の通知を待たずに既に知っているという状況が多かったです。</p> <p>しかし私は1人も親しい先輩や友人がいない状態で入学し、コロナの影響でなかなか人脈が広がらなかったため情報網が薄く、行動開始が遅くなりチェロの確保が出来ず、学部2年の室内楽で考えていた編成を組むことができませんでした。</p> <p>今年の室内楽の授業はとても充実し、先生方にも沢山勉強させていただき、室内楽教員室様にもご尽力いただき本当に感謝しております。</p> <p>チェロ専攻生の室内楽グループ掛け持ち可能数の増加と、学部1年生に向けた情報発信の促進を強く希望いたします。</p> <p>長文失礼いたしました。誠に勝手な意見で大変申し訳ないのですが、一意見としてご参考にしていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>
41	特定部会の、学生に対する対応があまりにも酷いと感じている。某部会が関与する講義は全て避けて履修を組んだ。
42	作曲科助手さんの対応がいつも冷たく、もう少し親身になっていただけたらありがたいです。
43	連絡が遅いと感じる。
44	先生方のお考えやそれぞれが歩まれてきた芸術の道の厳しさを考慮すると仕方がないのだが、高圧的な態度を取ったり、ハラスメントのような発言が目立ったりする教員が見受けられる。
45	<p>成績、カリキュラム、時間割や年間予定表を出されるのが遅すぎて4月からの予定を立てられない。</p> <p>成績は遅くとも2月上旬には出されるはずなのに3月末まで待たされるのが苦痛。</p> <p>年間予定表はざっくりとでも良いから1月中に欲しい。せめて上半期だけでも。</p>
46	施設の老朽化などは仕方がないかと思うのですが、先日送られてきたピアノの撤去の話は非常に心苦しいところがあります。大学も苦渋の決断かとは思いますがどうにかならないものなのでしょうか。

47	自分が履修している教科担任への授業に関する質問や相談、欠席の連絡がしづらい。特に昨年コロナに罹った時、体調が悪い中どこに連絡すれば良いのかわからず、苦勞した。メールアドレスでも良いので、クラスルームにきちんと明記し、いつでも連絡できるようにしてほしい。
48	予算の用途を明確に学生に公開した上で運営して欲しい。国際交流棟などは正直必要とされていないので、もっと現実的な状況に向き合ってください。
49	教務課の職員の皆さんの対応が改善されて嬉しく思います。 音楽学部側の守衛さんの内、名前を忘れてしまいました。元○さんの対応が素晴らしいと思っています。 一方で大変威圧的な人が2人おり、そのうちの1人(眼鏡をかけた大柄な方)は、 普段は何もしていなくても横柄な態度を取られるのに、緊急の事態にはオロオロするばかりで全く役に立たず、大変困る事がありました。 他にも不測の事態の時に融通が効かず、大変困った友人の話をして10人以上から聞いています。守衛は学校の顔でもありますし、威圧的な態度は いかがなものかと思えます。
50	卒業試験の費用が、学科・専攻によって学生の負担額が異なることに疑問を感じます。邦楽科は助演者への謝礼は全て学生が出費します。他 科は藝大フィルへの謝礼等は学生負担ではないと聞きます。 邦楽科の卒業試験の費用も、少しでも大学の補助をいただけたら、学生はありがたいです。
51	私の学部時代(2015-2019)と比べると施設関係は飛躍的に良くなっていていっていると思いますが、在籍証明書や卒業見込証明書が発行機でないと発行できないシステムってどうにか出来ないのかなと思います。データでもらえるようにはできないのでしょうか。 また、大学メールで様々な部署からイベントのお知らせが来ますが、それよりも大学HPに重要なこととして掲載される部分(学事歴や教職関連・論文提出関連等の手続き)が更新された時にも、更新通知メールのようなものが送られてくると良いなと思います。大事なことから定期的に自分で見ていないのが悪いと言われればそれまでですが、大学メールの受信BOXがあまり自分の専門とは関係のない特別授業のお知らせで埋まるぐらいなら、更新通知メールが来てくれた方がありがたいと思います。
52	先生方が学生からの噂話をそのまま楽しんでいるのはいかがなものでしょうか？セクハラなど、今一度考え直してほしいです。 また、コロナ明けの復歸がしにくいです。教官室と学生の距離感が近いことが不快です。

53	<p>学校からの連絡のメールについて要望があります。</p> <p>音楽学部美術学部にかかわらず大量にメールが来るので処理に大変手間がかかり辟易しています。重要なメールが間に混ざっているので、見落としかねず困っています。さらに入学前に提出した個人のメールと、大学のメールアドレス両方に同じメールが送られてくるので同時に同じメールが2件毎回届いてきます。入学後は個人のメールの配信を止めてほしいです。</p> <p>また今は必要としていないキャリア関連のメールを止めたいのですが止める手段がありません。もしあるのなら教えていただきたいです。今自分が欲しいメールを選択する機能をつけてほしいです。</p>
54	<p>私自身が普段関わる先生や研究室の院生、レッスンや授業内容に関しては非常に充実感を感じていますが、大学全体の運営などに関しては疑問に思うことが多々あります。</p> <p>学生が大学に最も求めているのは充実した学びや研究だと思います。そのための施設やカリキュラム、予算の使い道など、改めて慎重に検討していただきたいです。</p> <p>なかなか学生側が感じている問題意識をきちんと学生側から発信できる人も多くはないかと思います。そのため、大学側から積極的にヒアリングしたり、学生の声を受け入れる動きを示してほしいです。おそらくこういった対応の点でも不満を感じるか、半ば諦めている学生は少なくないと感じます。</p>
55	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍の影響で仕方ない部分もあるかと思いますが、めっきり大学に居づらくなりました。練習場所やちょっとした休憩スペースが減ったため、学生間の交流も以前より薄くなり、コロナ禍以降に入ってきた学生や、特に留学生とのコミュニケーションの機会が減り、学生によっては孤独感を深めて精神的に厳しい状況にあるように思います。使用の規制を強めるのではなく、感染対策の教育を各科徹底して、なるべく交流を減らさずに済むようにしたら良かったのではないかと思います。上野動物園の動物として、信頼されてないのだなと感じました。(分かりますが…) ・ 学内設備や図書館には予算がないのに、どうして対外的にオシャレなショップは作れて、さだまさし氏や秋元康氏といったエンタメの人間を客員に呼べるのだろうと、藝大に対しては疑問と不信感でいっぱいです。2016年頃から、メディアを意識した動きが増加した気がしております。それで潤うならばまだしも、学費は上がっております。学生のために動いてくださる先生方や事務方さんがいらっしゃるのは勿論分かっていますが、藝大という組織に対して納得のいかない部分は多いです。 ・ 吉本興業との関わりがどのような活動に反映されているのか、知りたいです。 ・ 演奏専攻の博士課程の学生に対する研究指導について、今後もう少し体系化した方がよいのではないかと思います。 ・ 社会連携センターの皆様が研究支援として、講習会を実施したり、親切にご相談に乗ってくださるので大変助かっております。
56	<p>図書館の財源（図書購入費など）が減らされたら、研究活動に支障が出る。</p>

57	<p>講評で否定だけされて落ち込みます。コンペティションで賞を取るようなアート作品を作っている学生を育てようとしているのが目に見える講評です。多様性を認めようとしていないのがわかります。自信がなくなり、制作ができず鬱になり病院に通い休学しました。</p> <p>またその旨を所属ゼミの先生に相談したところ、学生のいる教授会議で話され、周りの学生に知られてしまいました。</p> <p>学部は同大学の違う科にいましたが、全くそのようなことはありませんでした。この院に進学したことを後悔しています。</p>
58	<p>特にありません。いつもありがとうございます。学籍番号については書けません。怖いので。</p>
4. 学習内容や成果について、気づいた点やご意見、ご要望がありましたら記入してください【自由記述】	
	回答なし

5. 学習内容や成果について、気づいた点やご意見、ご要望がありましたら記入してください【自由記述】	
1	授業の抽選が不平等すぎる。友人は希望のものに全て受かっていたが私はどれも受けられなかった。
2	3年時以降の学校生活、学習について十分な情報が与えられていないように思います。対面での説明会や懇談会の開催を希望します。
3	他の専攻の先生と枠を越えて相談、指導をいただける環境が総合大学にはあると思っていたが研究室ごとの活動が主でなかなか難しい環境にあり、修士研究だからかもしれないが、残念だと感じた時があった。
4	博士課程で論文を書いています。難しいテーマのため査読が通らずとても苦労しています。 指導教授と内容はディスカッションできています。 一方で実務者や芸術家が多く研究者が少ない環境なので論文の技術的な書き方について専門の方や相談相手、サポートが必要です。 昨年一度建築学科の他の教授(研究者)に指導を相談しましたが、「査読が複数回通らないのは本質的な問題で書き方の問題ではない」と断られました。 前述の通り中身は別にいいのですが教育機関なので査読付き論文のいろはについては相談できる場所が必要です。
5	精神的にも肉体的にも傷ついて、何とかしようと大幅に成長した4年間でした。 色んなことがありましたが、1つ1つの授業や活動を振り返ると、興味深く専門性の高い内容に日々触れることができ、幸せだったと思います。 ただ金銭面、衛生面、管理面、健康面、かなり浮世離れしています。 学びに至るまでの足元がぐらぐらなので、家族の理解とサポートがないとかなりきついです。
6	外国語を学ぶことができる授業をより増やして頂けるとありがたいです。
7	和声の授業は特に意味を成していないと思う。本来意義を体感すればとても楽しく有意義な教科だと思うのに、あの授業スタイルでは学ぶ意味を感じられない生徒が多いと感じる。 作曲科から来る通知だけやけに高圧的で、もう少しそちらの授業スタイルを有意義で、重要性を理解できるような授業をしていただければおそらく生徒の態度はマシになるのでは、と、思ってしまいます... 他の授業は、自分にとってプラスになる体感があるのに、和声だけ、ただ無言で課題を解かされるだけの謎の時間です。和声ってそんなものではなく、もっと自分の体感と結び付けて自分から自然に音楽できるようにするものではないでしょうか？ おそらくこういうことを書くと作曲科から反感を買うとおもいますが、プライバシー保護を信じています。とても怖いです。

8

先程も言ったように附属高校生クラスと外部生クラスで分ける授業を増やした方がいいと思う。または外部生の方は特別優秀な人だけ附属高校クラスに入るとか。附属高校より大学の方がソルフェージュが簡単(しかも展開なのに…)なのはちょっと、、、試験内容も然り。

6. 海外留学について、気づいた点やご意見、ご要望がありましたら記入してください【自由記述】	
1	奨学金講座を開いてほしい 手続きの面でもう少しフォローが欲しい
2	フランスかアメリカに芝居について学びたく留学を学部2年の時に考えていました。 資金が全くなく、コロナの時期もありあまりにも非現実だったため諦めました。そういった機会やお話を聞ける場所はあるのでしょうか
3	海外留学の決定と休学のタイミングが合わない(難しい)のをなんとかしてほしい。 また、留学の募集が1年に一回なのも改善できたら良いと思う(入学時にとくに何のアナウンスもないので)
4	海外留学の援助をもっと増やしてほしい。あるいは、留学のためのキャリアアップの機会を増やしてほしい。つまり、履歴的にはコンクールなど、実践経験的には自由な発表機会の場の大幅な増加である。
5	卒業生たちがどのような方法で、またどんな奨学金を得て、どこへ留学しているかを知りたい。
6	海外留学に関する金銭的支援をもっと充実させてほしい(学科によっては全くないところもある)。
7	夏のサマースクールや短期留学についての情報が欲しい

7. 進路について、気づいた点やご意見、ご要望がありましたら記入してください【自由記述】	
1	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア支援室の他に進路についてもっと気軽に相談できる場所、機会が欲しかったです。 ・教員採用試験に関する相談、対策ができる環境が欲しかったです。
2	<p>大学全体の就職支援というよりは、専攻ごとにもっと充実した進路支援があった方がより現実的に考えるきっかけになると思います。それも、学部1年次からどんどんと開催してほしいなと思います。3年になってからでは考える時間を含めると遅すぎるのではないかなと感じました。</p>
3	<p>楽理科の進路で、音楽関係に進路を決めている人が少ないことが気になります。</p> <p>それぞれの進路は自由ですが、楽理科の学びを活かせる場は社会には少ないのかなと思ってしまいます。やっぱり実践に結びつけるのは難しい…。</p>
4	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア支援室からのメールが多すぎる。 ・キャリア支援室は企業への就職支援ばかりしている印象を受ける。
5	<p>キャリア支援に関して、企業からの案内を学生にアナウンスするだけでなく、就職以外の可能性も含め、本人の進路について個別に相談・支援いただける体制がほしいと考えています。</p>
6	<p>芸術に関する仕事のキャリア支援ばかりに力を入れていることに、疑問を感じる。今の社会に生きづらさや居場所のなさを抱えているから、芸術の世界にいるのに、その居場所を社会の方に手渡してしまっただけでは本末転倒になってしまう。芸術で稼ぐために芸術を学びにきた訳ではない。今の社会に生きながら、自由に芸術を続けていくために、社会に生きづらさを抱えているような社会不適合者でも、無理なく働き続けられるような仕事について、もっと一緒に考えてほしい。</p> <p>また、キャリア支援室からのメールを迷惑メールに設定しても「重要」という件名のせいで毎回通知が来るので、配信停止できるようにするか、希望者だけGoogleクラスルームに入るようにするなど、改善してほしい。押し付けがましい。</p>
7	<p>卒業生たちがどんな進路に進んだか、様々な例を知りたい。</p>

8. 生活状況等について、気づいた点やご意見、ご要望がありましたら記入してください【自由記述】	
1	とにかく困窮してる。上野校舎の狭さが気になる。制作場所がもっと欲しい。
2	生協の品の値段が世間的な値段より割高。全く学生の為になってない。学生搾取。 キッチンカーもワンコインで食べれない車を呼んで欲しくない。ただ不愉快。
3	学外での展示会への参加や、自身の目標に必要な「身体表現」や「社会で起こっている人の悩みや苦悩を知る」ために、プロジェクト・ワークショップへの参加を積極的に取り組んできました。 しかし、その中で得たものを表現する場がなく、自分から仕事や展示などを得るために動いても目を向けられないのが現状です。自信がさらになくなり
4	wifiを各自契約でなく備え付けにして欲しいです。
5	寮は、駅までもっと近いとことがいいと思います。
6	学生のアルバイト状況でも休暇の手配でも、プライバシーの一部だと思って、勉強の妨げになっていない場合は、質問されたり介入されたりしたくない。
7	藝心寮が最寄り駅から徒歩で遠いので通学に意外と時間がかかる。光熱費が値上がりしていることもあり経済的な負担を以前より感じる。もう少し家賃を安くして欲しい。
8	藝心寮における居室内でタバコを吸う学生が隣部屋におり、非常に迷惑しています。十分に効果のある対策や脅し文句を考えていただきたく思います。
9	来年度大学院に進学予定ですが、元々茨城県で遠方から通学していたのと、家族が共依存的関係になっていることを危惧したため、学生会館に入ることを決めました。 学費は出してくれるそうで、家賃と食費、光熱費、その他雑用品は奨学金とバイトで自分で払います。 このことを家族に伝えると(さすがに共依存とされているとは伝えていません)、いつの間にか「家を出る」ということになっていました。 母はお願いだから話を聞いてと言いますが、今は聞く気になれません。そこまでのことだとは到底思えません。藝大であっても、このような学生もいます。
10	<ul style="list-style-type: none"> ・給付型奨学金を充実させて欲しい ・藝心寮の当選、落選の基準を作って明確にするべき。

11	<p>藝心寮では、異性エリアに入ることが禁止されているおかげで、安心して生活できると感じる一方で、自分のパートナーとプライベートな時間を過ごす権利がないとも感じる。事前の申請を義務付けたり、入室は日中に限定するなど、条件付きでも構わないので、異性のパートナーを自分の部屋に招くことを許可してほしい。</p>
12	<p>弦楽器の生徒は貸与で素晴らしい楽器を使って人もいたり、個人でそれなりのを持ってる人もいます。大学3年になると買い替えたりできる人もいます。日本音コンみたいなコンクールのファイナルまでいけば大学からも貸してもらえとは聞いてます。</p> <p>楽器自体の質や音は、ファイナルまで行かないうちの予選や、学内の試験等で多少不安材料になるのではないかと考える人が多いと思います。だから買い換える人が多いように思います。</p> <p>ですが買い替えたりするのにどうしても銀行で親がお金も借りられないとか資金が足りないとかいう人多いと思うので、結果を出した人への楽器貸与だけではなく、買い替えたい人が大学の審査を通して機構や企業からお金借りられるような貸与奨学金とかもあればいいのにと思いました。</p>
13	<p>学費を払うのが厳しく、アルバイトも学業に支障を来たしそうなため学費の免除を申請したいが、2020年度入学者は学費免除の選択肢がなく、わずか1ヶ月の徴収猶予処置しかとってもらえないため、このままでは大学に通えない。なぜ2020年度入学者は学費の免除申請ができないのか？こんなに困っているのに学生奨学金機構の給付型奨学金も「支援なし」の区分から変更されないのだろうか？</p>
14	<p>ありがとうございました。</p>
15	<p>藝心寮に長く住んでいるが神です ここは本当にありがたい。</p>

9.課外活動について、気づいた点やご意見、ご要望がありましたら記入してください【自由記述】	
	回答なし
10. 悩みについて、気づいた点やご意見、ご要望がありましたら記入してください【自由記述】	
1	意見書を学校側に揉み消されたこと許してない
	学生相談室へ相談しやすくしてほしいです。
2	話せる人がいなくて、精神的にまいってから行ったので、もっと早く知りたかった。 相談室へいくことのハードルが高くて感じるのもう少し気軽にいける雰囲気あってもいいかなと思いました。
3	東北写生旅行や古美術研究旅行や卒業制作などにどのくらいお金がかかるか不安。 大学院に行きたいが、授業料が支払えるか不安。
4	美大受験をした人の中には鬱病など精神的に患っている人が多く見受けられます。私の同学年もそのようです。美大受験中は希死念慮さえある人間は周りによくいました。大学に入ってから悩む人がいるので、もう少し心のケアを目的としたイベントなどがあつたらいいかなと思います。
5	コロナ禍（特に入学時から緊急事態宣言で完全オンラインの状況が長かった、学部3年生は特に）で、縦のつながりや横のつながりが薄くなってしまったので、オンラインや対面で、学科ごとでも、学部ごとでも、垣根を越えてでもよいのですが、気軽なお喋り会や、お茶会のような催しがあればよいな、と思いました。もし可能でしたらよろしく願い申し上げます。いつもありがとうございます。
6	メールでの情報提供がとにかく見にくいと思います。アイコン（白地に赤のハテナマーク）も全て同じで、一方的に文字列が送られてくるため見逃したり、めんどくさいと思う人はほとんどの内容を確認していなかったりするとおもいます。 出している情報に対して注意深く確認していないのは個人の責任ですが、情報の出し方が一方的に感じました。 文字列だけでなく構成して画像にしたり、就職系、語学系、イベント系など、カテゴリーにアイコンなども分けて発信した方がいいと思いました。
7	パワハラ、アカハラがなくなるように。 2020年コロナ自粛の期間に、非常勤講師からひどいパワハラを受け、学生課から役立つ返事がなかったです。この数年間フラッシュバックがずっとあり、保健室と学生相談室の先生から助けを受けています。 今後このようなことが再び起こらないように願います。

8	学生相談室の利用は予約の1週間後からとなっていますが、もう少し間隔を狭めて頂けるとありがたいです。問題が起きて予約をしたものの、1週間の間で更に色々重なってパンク状態となることがあります。
9	Q10-1 異性問題という回答があるのに、同性愛者を前提とした回答がない。
10	・学食は両方ともコストパフォーマンスが悪いと思う。
11	<p>課外活動のフォームが見つけれなかったため、こちらに失礼いたします。サークルですが、オンラインでの活動が2年続き、その中で部員が大幅に減り、4年生が未だに運営を続けるという状態になっています。正直、持ち堪えるのが結構大変です。2、3年生が元気がなく、心理面のサポートもしつつで重労働です。10月から私が気胸を患いましたが、そうすると活動が1年生のみになるのでオンラインで参加し、2月の肺の手術前後もサークル関連の対応を1人でしていました。OBOGは入構可能になれば存分にサポートすると言ってきていて、ひたすら許可を待つ日々です。早急な対応を求めます。他大学では、すでに入構が認められています。</p> <p>また事務職員の方、守衛さん、大学教員の方、ちょっと学生への対応が厳しくないですか。OBOGに話を聞くと、その破天荒さに腰を抜かします。その時代の感覚では、大人は厳しい方が良いのかもしれませんが。ですが、私含め現在の学生は、主張したけどできなかった、企画したのにできなかった、成功体験が乏しい学生たちです。何をしたら楽しいのか、先輩に教えてもらえなかった迷子たちです。最初は現状に怒りを覚えても、次第に自信をなくしていきます。経験もなく企画をしているのでとても不安です。楽しい記憶もないので、楽しいかもしれないという希望で動いています。希望は経験に比べてとても脆いです。どうか温かい目で学生に付き合ってくださいと幸いです。特に今の2?3年には…(現4年より)。</p>
12	<p>修士論文提出の時に受付を担当されていた方(12月20日12:00頃)の対応が本当に良くて、修士論文頑張った良かったと思えました。ただ必要事項を確認するだけでなく、よく頑張りましたとか今日はゆっくり休んでくださいといった労いの言葉が社交辞令だとしてもすごく嬉しかったです。</p> <p>また、サークル関係や就活関係で課外支援係の方とはよく接しましたが、毎度親身になって話を聞いてくださって、何度心が救われたか分かりません。</p> <p>私は留学も経験しましたし、心を病んだりもしましたし、コロナ前はずっと学生課の窓口業務アルバイトをしてたりもしたので、かなり大学の多くの部署と密に関わって隅々まで堪能した感があります。学部も合わせると、8年間藝大に在籍していましたが、ついに今年度で卒業するので、ここでこれまでお世話になった感謝の気持ちをお伝えできたらと思いました。</p> <p>本当にありがとうございました。</p>

13	<p>奨学係は資料の制作に関して万全の注意を払い、その上で経済的に困窮している学生の状況を真摯に受け止めて欲しい。奨学金の資料は非常にわかりづらい上に表記の誤りがあり、「所得」と書かれているべき箇所に「収入」と書かれていた。この表記の誤りが原因で奨学金関係でトラブルがあった際に、奨学係職員は「厳格な公平性や客観的指標が重要」だと述べていたが、それならば所得と収入という税法上の明確な区分をあいまいなまま資料で誤って表記していることは大変な問題だと感じざるを得なかった。</p> <p>また、私個人の生活における経済規模（日本学生支援機構の貸与奨学金受給と個人事業による独立生計）に関して奨学係職員が「常識的ではない」というような旨の内容の連絡を送ってきた。このとき奨学係職員は私の経済的状况における数字を故意に大きくしたり小さくしたりして誇張した例を挙げ、不必要に私個人の経済的状况や生活の実態を矮小化、一般化しようとした。</p> <p>この点から、奨学係職員自体が「公平性」にとられるあまり「目の前にいる実在の学生とその状況」を軽視していること、そしてなにより現在進行形の大学生の貧困問題に全く無理解であることがよくわかった。</p> <p>特に藝大は普通の大学とちがってフリーランスとして活動する学生も多いにも関わらず、奨学係はその実情を把握し切らないまま「学生の仕事＝アルバイト」という常識に囚われそれがこれからも続くと思込んでいるのではないか。</p> <p>貧困の大学生は今後増加する。現状では大学生は生活保護も受給できない。職員は、そこまでの貧困に陥ったことはあるのだろうか。そのような貧困状況を想像できているのか。</p> <p>少なくともいまの奨学係の状況では、将来より多くの貧困学生がこの係の無理解によって苦しめられるだろうと思う。改善を求める。</p>
14	<p>Twitterで今ピアノについて大炎上していますよね。自分が少しでも出来ることはないかと思ひます。寄付してもらってもそのお金はしっかり学生のもとに行くのか？少くくらい学費上げて全然いいのでピアノ撤去はほんとにやめて欲しい。某U大学と同じ道を歩んでいるとしか思えない。</p>
15	<p>練習室を予約してピッタリの時間にとっているのに他の人に取られていることが多い。先輩だからここ予約してるとも言えない。（附属高校の時から怖い先輩）これに関しては大学は一切悪くないが練習室の予約に関してもう少し何とかして欲しい。何回も取られている。</p>